文部科学省

令和７年度通信制高等学校実態調査に関する調査結果について

令和８年８月３１日

初等中等教育局高等学校振興課

調査概要

（１）調査方法

書面（アンケート）による調査

（２）調査対象

通信制課程を置く高等学校323校

※令和７年５月１日現在の学校数（休校中や生徒募集停止中により令和７年５月１日に在籍生徒がいない学校等を除く。）

（３）実施時期

令和７年７月～８月

※調査結果の内容は、調査において各調査対象から報告された内容による。

（４）調査時点

令和７年５月１日現在

目次

1．設置形態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4

2．収容定員数･在籍生徒数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P7

3．教諭等･講師及び助教諭の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P9

4．スクールカウンセラー･スクールソーシャルワーカーの状況 P16

5．通学頻度別コースの開設状況及び生徒数・・・・・・・・・・ P18

6．部活動のための寮がある学校数等・・・・・・・・・・・・・・・・・ P23

7．入学者選抜の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P24

目次

8．生徒の状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P25

9．通信教育の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P31

10．通信教育連携協力施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P75

11．スクール・ポリシーの策定・公表状況（本校）・・・・・・・・ P78

12．自己評価及び学校関係者評価の実施・公表・報告状況
（本校）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P79

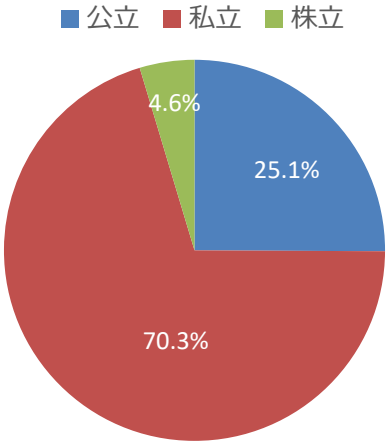
13．情報公開の状況（本校）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P81

14．自己評価及び学校関係者評価の実施状況等
（通信教育連携協力施設）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P84

15．情報公開の状況（通信教育連携協力施設）・・・・・・ P86

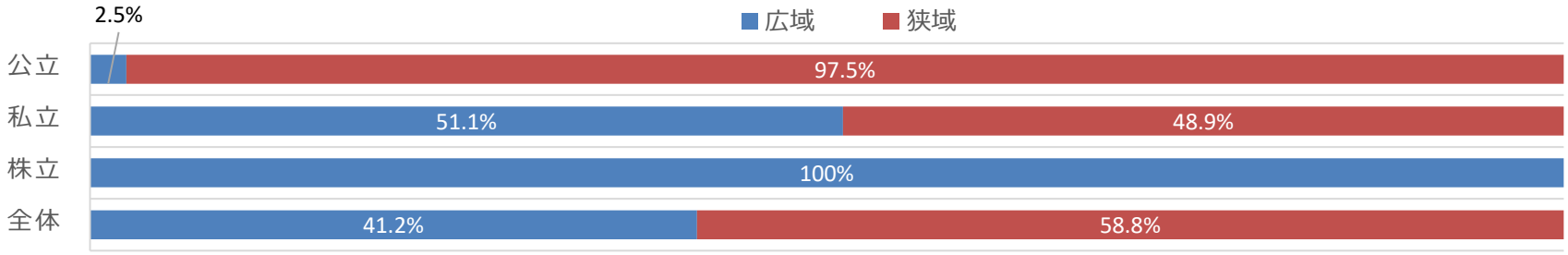
1．設置形態

① 公立･私立･株式会社立の別



公立	私立	株立	合計（学校数）
81	227	15	323

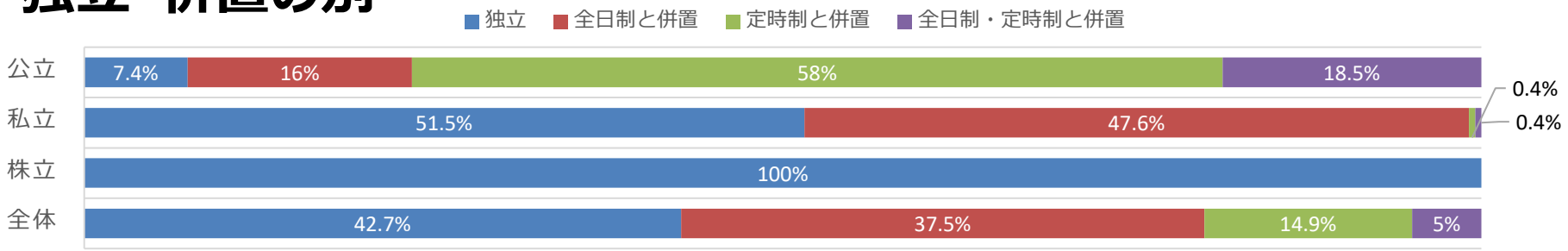
② 広域･狭域の別



	広域	狭域	合計（学校数）
公立	2	79	81
私立	116	111	227
株立	15	0	15
全体	133	190	323

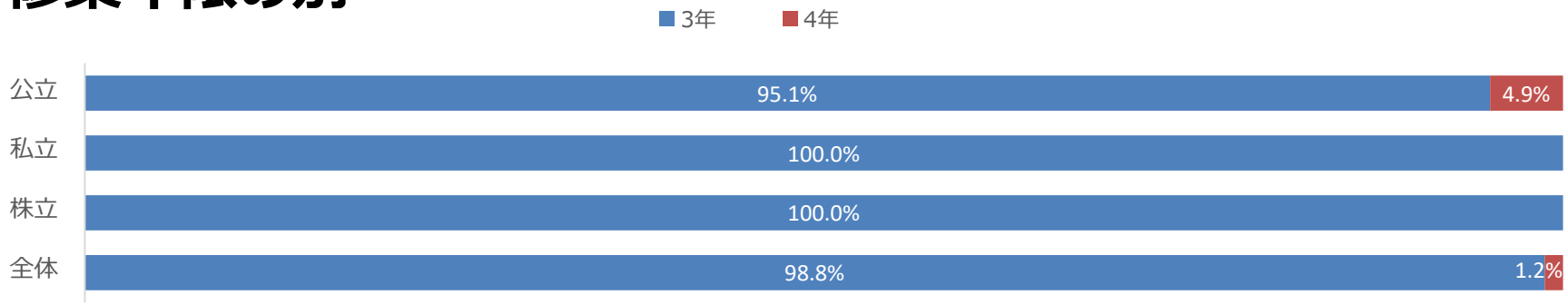
1． 設置形態

③ 独立･併置の別



	独立	全日制と併置	定時制と併置	全日制・定時制と併置	合計（学校数）
公立	6	13	47	15	81
私立	117	108	1	1	227
株立	15	0	0	0	15
全体	138	121	48	16	323

④ 修業年限の別



	3年	4年	合計（学校数）
公立	77	4	81
私立	227	0	227
株立	15	0	15
全体	319	4	323

※修業年限「３年」は「３年以上」と回答した学校を含み、修業年限「４年」は「４年以上」と回答した学校を含む。

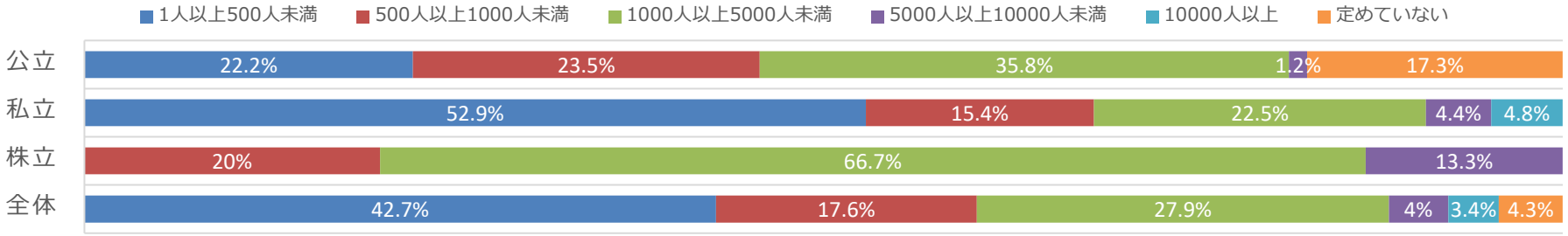
1．設置形態

⑤　設置学科（当該学科を設置している学校数）

	普通学科（普通）	普通学科（学際領域）	普通学科（地域社会）	普通学科（その他）	専門学科（農業）	専門学科（工業）	専門学科（商業）	専門学科（水産）	専門学科（家庭）	専門学科（看護）	専門学科（情報）	専門学科（福祉）	専門学科（その他）	総合学科
公立	80	0	0	0	0	0	0	0	3	6	0	0	0	1
私立	222	1	0	1	1	4	2	0	4	0	1	2	2	4
株立	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
全体（当該学科を設置している学校数）	316	1	0	1	1	4	2	0	7	6	1	2	3	6

2．収容定員数･在籍生徒数

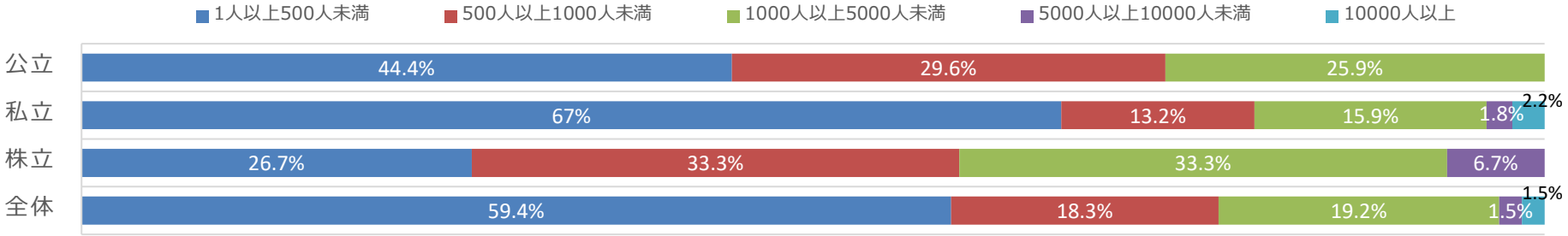
① 収容定員数別学校数



	1人以上 500人未満	500人以上 1,000人未満	1,000人以上 5,000人未満	5,000人以上 10,000人未満	10,000人以上	定めていない	合計 （学校数）
公立	18	19	29	1	0	14（◎）	81
私立	120	35	51	10	11	0	227
株立	0	3	10	2	0	0	15
全体	138	57	90	13	11	14（◎）	323

◎収容定員数を定めていない学校については改善指導済み。

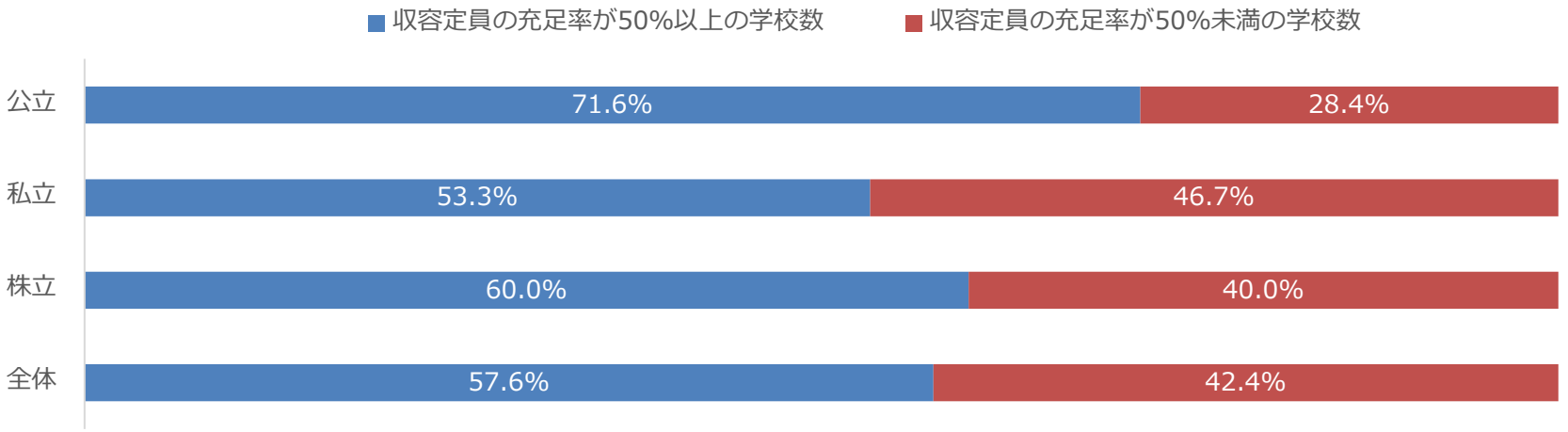
② 在籍生徒数別学校数



	1人以上 500人未満	500人以上 1,000人未満	1,000人以上 5,000人未満	5,000人以上 10,000人未満	10,000人以上	合計 （学校数）
公立	36	24	21	0	0	81
私立	152	30	36	4	5	227
株立	4	5	5	1	0	15
全体	192	59	62	5	5	323

2．収容定員数･在籍生徒数

③　収容定員の充足率

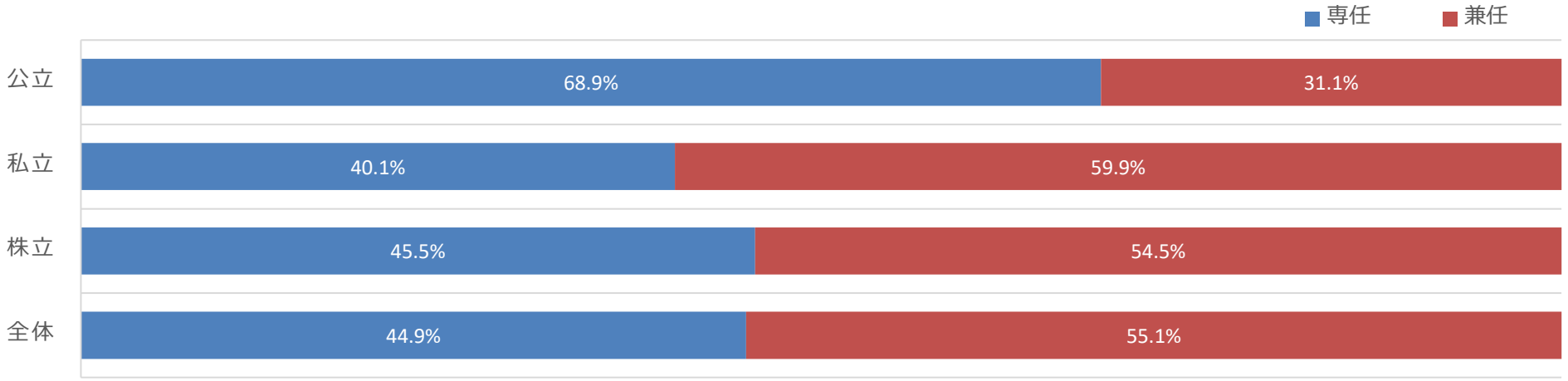


	収容定員の充足率が50%以上の学校数	収容定員の充足率が50%未満の学校数	合計（学校数）
公立	48	19	67
私立	121	106	227
株立	9	6	15
全体	178	131	309

※収容定員の充足率は、「在籍生徒数÷収容定員数×100」とする。
※充足率が50%を満たせばよいというものではない。
※収容定員を定めていない学校14校は除く。

3．教諭等・講師及び助教諭の状況

①　教諭等・講師及び助教諭の数（専任・兼任の別）

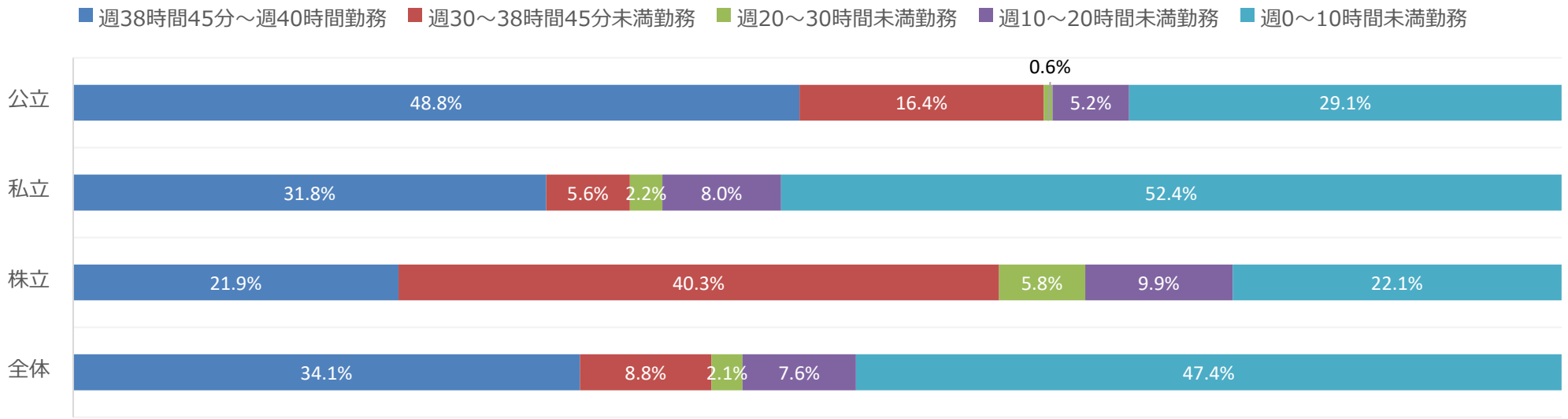


	専任			兼任			合計		
	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計
公立	1,510	577	2,087	614	328	942	2,124	905	3,029
私立	4,823	1,286	6,109	1,358	7,757	9,115	6,181	9,043	15,224
株立	319	58	377	387	64	451	706	122	828
全体	6,652	1,921	8,573	2,359	8,149	10,508	9,011	10,070	19,081

※教諭等は「副校長・教頭・主幹教諭(養護をつかさどる主幹教諭を除く）・指導教諭・教諭」とする。
※専任は「辞令上、当該校の通信制課程のみの勤務となっている者」、兼任は「辞令上、当該校及びその他の学校・課程・施設の職を兼ねる者」とする。

3．教諭等・講師及び助教諭の状況

②　教諭等・講師及び助教諭の数（週当たりの勤務時間別）

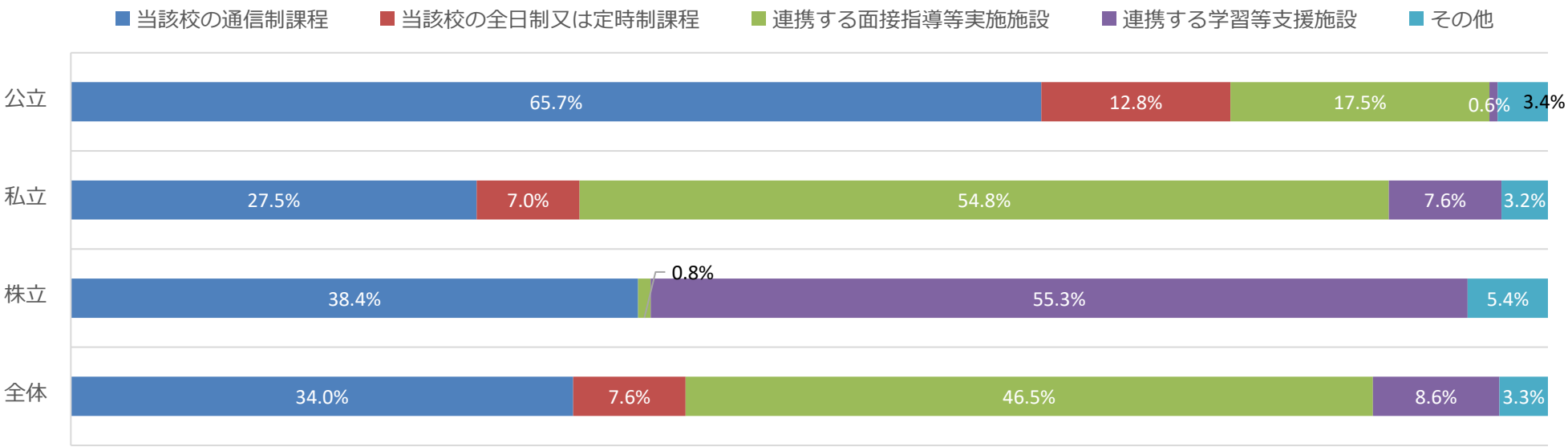


	週38時間45分～週40時間勤務			週30～38時間45分未満勤務			週20～30時間未満勤務			週10～20時間未満勤務			週0～10時間未満勤務			合計		
	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計
公立	1,356	122	1,478	407	90	497	9	9	18	17	139	156	335	545	880	2,124	905	3,029
私立	4,212	627	4,839	610	245	855	123	209	332	156	1,059	1,215	1,080	6,903	7,983	6,181	9,043	15,224
株立	179	2	181	327	7	334	18	30	48	59	23	82	123	60	183	706	122	828
全体	5,747	751	6,498	1,344	342	1,686	150	248	398	232	1,221	1,453	1,538	7,508	9,046	9,011	10,070	19,081

※教諭等は「副校長・教頭・主幹教諭(養護をつかさどる主幹教諭を除く）・指導教諭・教諭」とする。
※週当たりの勤務時間は「在校等時間ではなく辞令等で定める正規の勤務時間とし、休憩時間や残業時間は除いた時間」とする。

3．教諭等・講師及び助教諭の状況

③　教諭等・講師及び助教諭の数（主な勤務場所別）

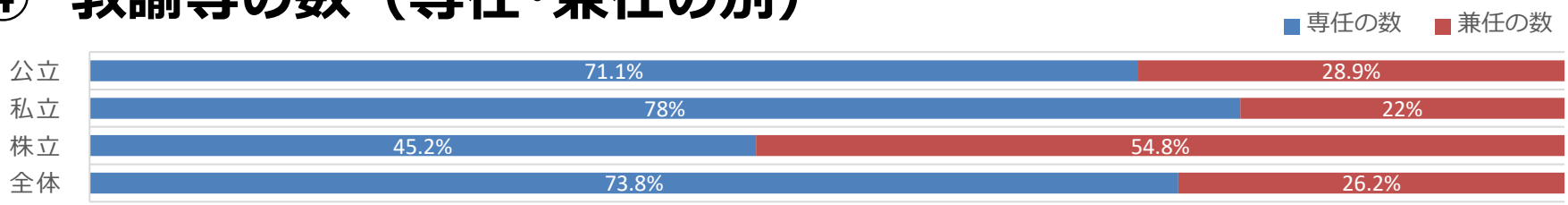


	当該校の通信制課程			当該校の全日制又は定時制課程			連携する面接指導等実施施設			連携する学習等支援施設			その他			合計		
	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計	教諭等	講師及び助教諭	合計
公立	1,401	589	1,990	237	151	388	451	80	531	11	6	17	24	79	103	2,124	905	3,029
私立	2,459	1723	4,182	718	344	1,062	2,391	5,950	8,341	452	707	1,159	161	319	480	6,181	9,043	15,224
株立	247	71	318	0	0	0	7	0	7	417	41	458	35	10	45	706	122	828
全体	4,107	2383	6,490	955	495	1,450	2,849	6,030	8,879	880	754	1,634	220	408	628	9,011	10,070	19,081

※教諭等は「副校長・教頭・主幹教諭(養護をつかさどる主幹教諭を除く）・指導教諭・教諭」とする。
※主な勤務場所は、「勤務時間のうち最も多く勤務する場所(実際に、主に勤務する場所）」とする。

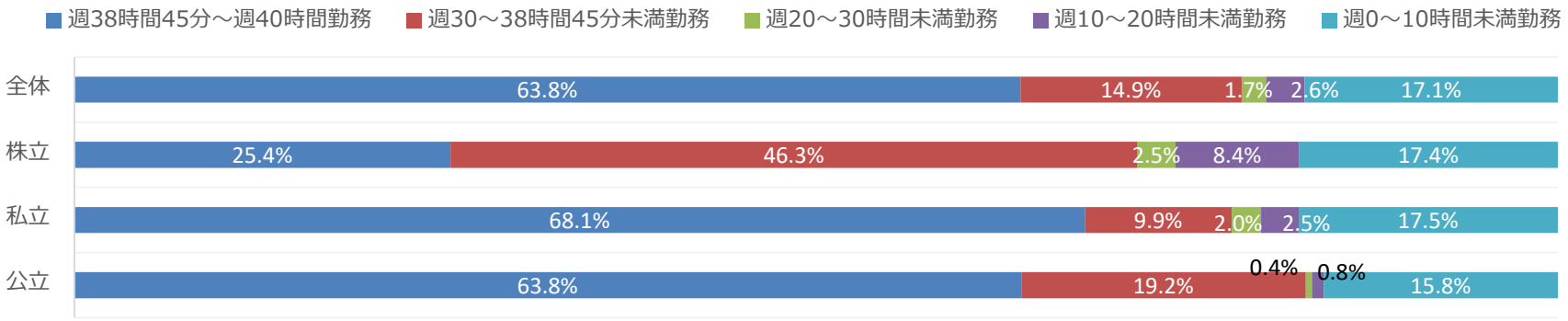
3．教諭等・講師及び助教諭の状況

④ 教諭等の数（専任・兼任の別）



	専任	兼任	合計（教諭等の数）
公立	1,510	614	2,124
私立	4,823	1,358	6,181
株立	319	387	706
全体	6,652	2,359	9,011

⑤ 教諭等の数（週当たりの勤務時間別）

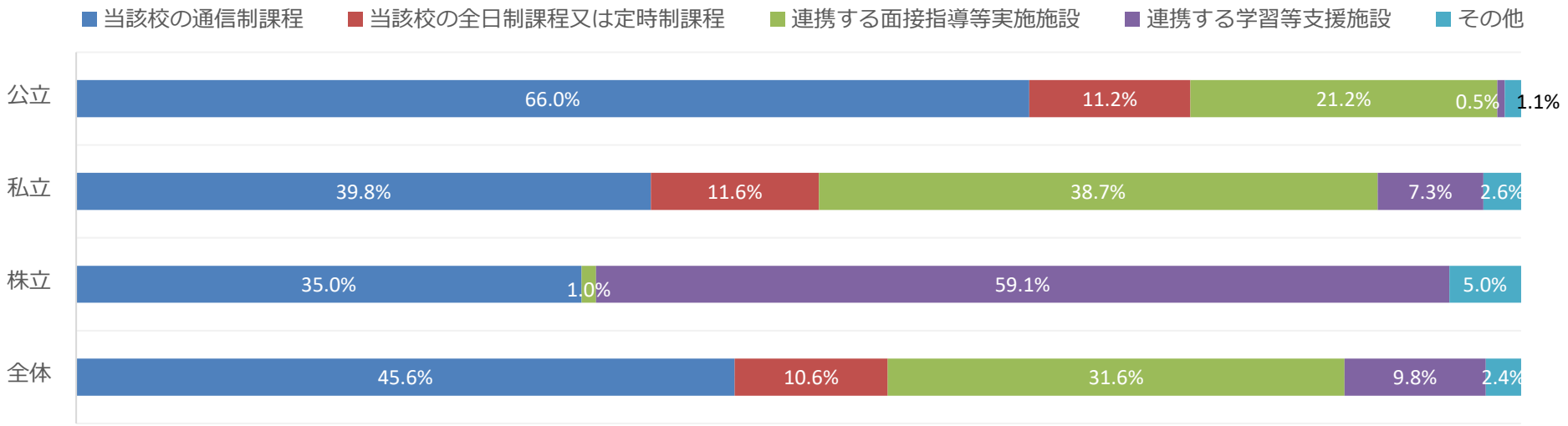


	週38時間45分～週40時間勤務	週30～38時間45分未満勤務	週20～30時間未満勤務	週10～20時間未満勤務	週0～10時間未満勤務	合計（教諭等の数）
公立	1,356	407	9	17	335	2,124
私立	4,212	610	123	156	1,080	6,181
株立	179	327	18	59	123	706
全体	5,747	1,344	150	232	1,538	9,011

※教諭等は「副校長・教頭・主幹教諭(養護をつかさどる主幹教諭を除く）・指導教諭・教諭」とする。
※専任は「辞令上、当該校の通信制課程のみの勤務となっている者」、兼任は「辞令上、当該校及びその他の学校・課程・施設の職を兼ねる者」とする。
※週当たりの勤務時間は「在校等時間ではなく辞令等で定める正規の勤務時間とし、休憩時間や残業時間は除いた時間」とする。

3．教諭等・講師及び助教諭の状況

⑥　教諭等の数（主な勤務場所別）

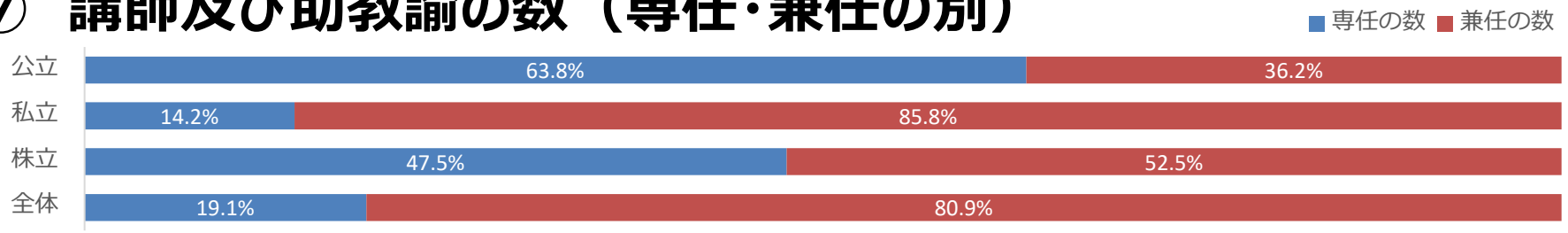


	当該校の通信制課程	当該校の全日制課程又は定時制課程	連携する面接指導等実施施設	連携する学習等支援施設	その他	合計（教諭等の数）
公立	1,401	237	451	11	24	2,124
私立	2,459	718	2,391	452	161	6,181
株立	247	0	7	417	35	706
全体	4,107	955	2,849	880	220	9,011

※教諭等は「副校長・教頭・主幹教諭(養護をつかさどる主幹教諭を除く）・指導教諭・教諭」とする。
※主な勤務場所は、「勤務時間のうち最も多く勤務する場所(実際に、主に勤務する場所）」とする。

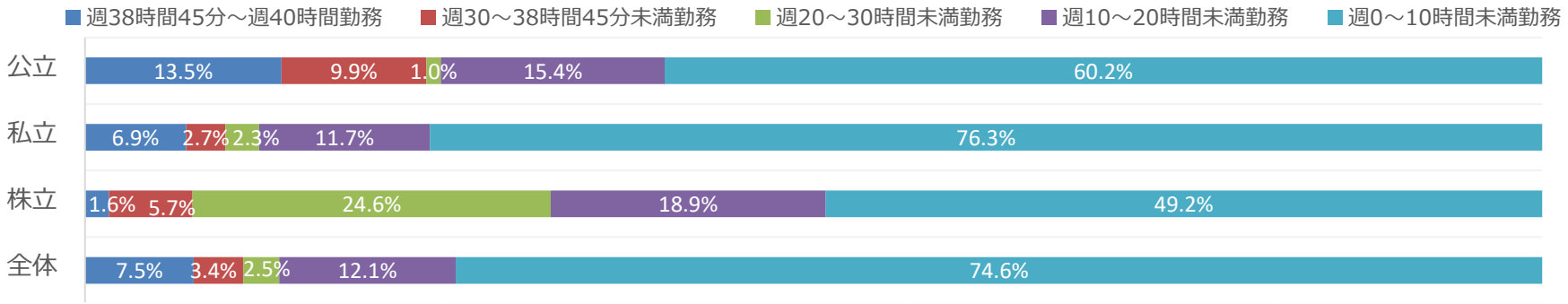
3． 教諭等・講師及び助教諭の状況

⑦ 講師及び助教諭の数（専任・兼任の別）



	専任	兼任	合計（講師及び助教諭の数）
公立	577	328	905
私立	1,286	7,757	9,043
株立	58	64	122
全体	1,921	8,149	10,070

⑧ 講師及び助教諭の数（週当たりの勤務時間別）

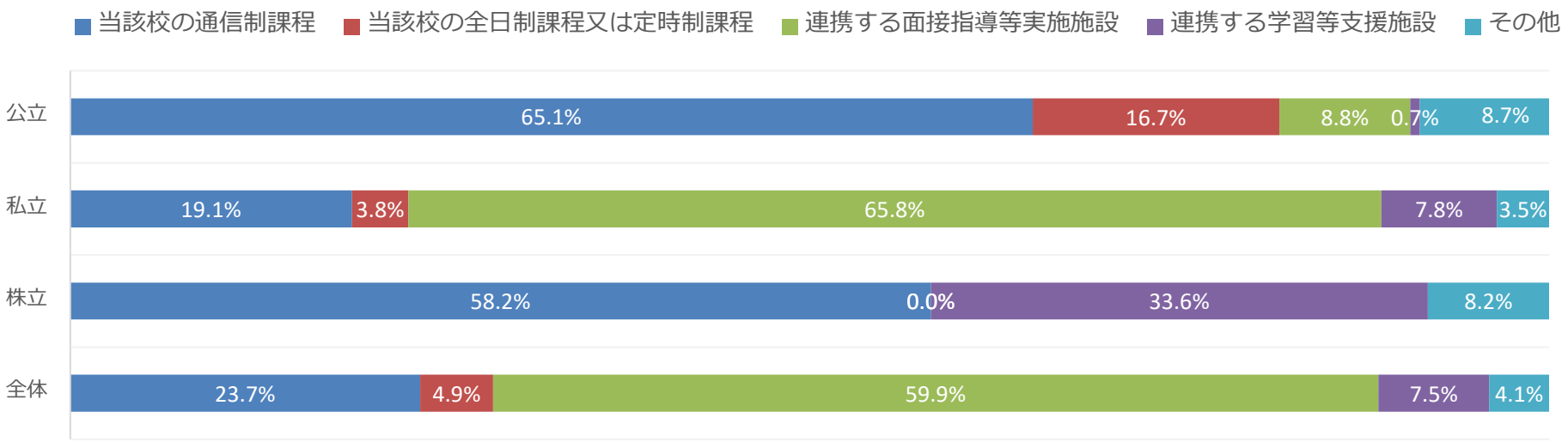


	週38時間45分～週40時間勤務	週30～38時間45分未満勤務	週20～30時間未満勤務	週10～20時間未満勤務	週0～10時間未満勤務	合計（講師及び助教諭の数）
公立	122	90	9	139	545	905
私立	627	245	209	1,059	6,903	9,043
株立	2	7	30	23	60	122
全体	751	342	248	1,221	7,508	10,070

※専任は「辞令上、当該校の通信制課程のみの勤務となっている者」、兼任は「辞令上、当該校及びその他の学校・課程・施設の職を兼ねる者」とする。
※週当たりの勤務時間は「在校等時間ではなく辞令等で定める正規の勤務時間とし、休憩時間や残業時間は除いた時間」とする。

3．教諭等・講師及び助教諭の状況

⑨　講師及び助教諭の数（主な勤務場所別）

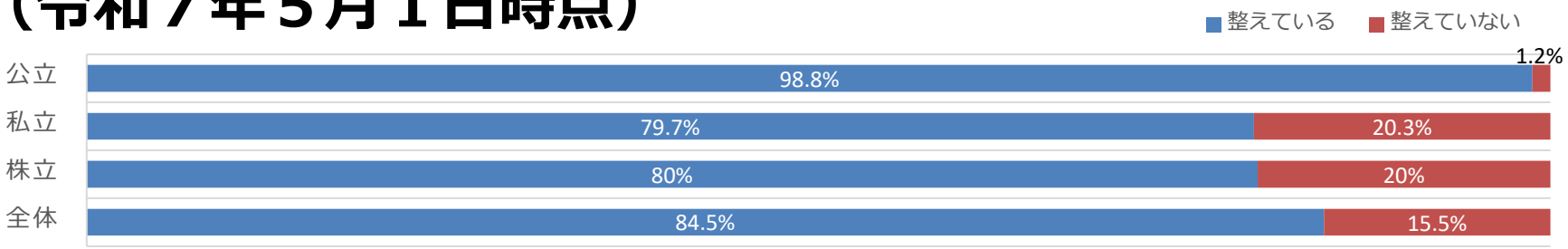


	当該校の通信制課程	当該校の全日制課程又は定時制課程	連携する面接指導等実施施設	連携する学習等支援施設	その他	合計（講師及び助教諭の数）
公立	589	151	80	6	79	905
私立	1,723	344	5,950	707	319	9,043
株立	71	0	0	41	10	122
全体	2,383	495	6,030	754	408	10,070

※主な勤務場所は、「勤務時間のうち最も多く勤務する場所(実際に、主に勤務する場所）」とする。

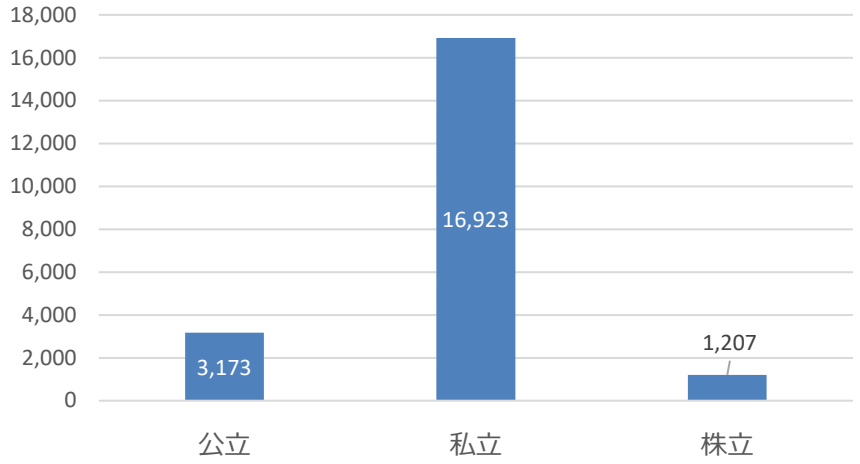
４．スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの状況

①　スクールカウンセラーに相談できる体制を整えている学校数（令和７年５月１日時点）



	整えている	整えていない	合計
公立	80	1	81
私立	181	46	227
株立	12	3	15
全体	273	50	323

②　令和６年度間にスクールカウンセラーによる支援を受けた生徒数（延べ数）

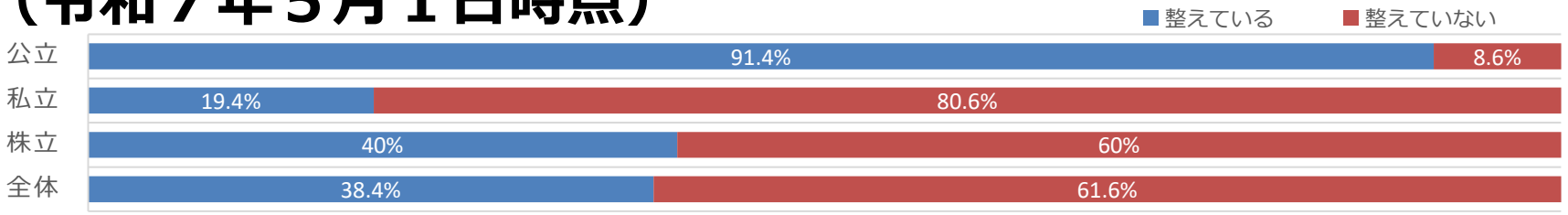


公立	私立	株立	合計（生徒数）
3,173	16,923	1,207	21,303

※②については、令和７年度開校の29校を除く。

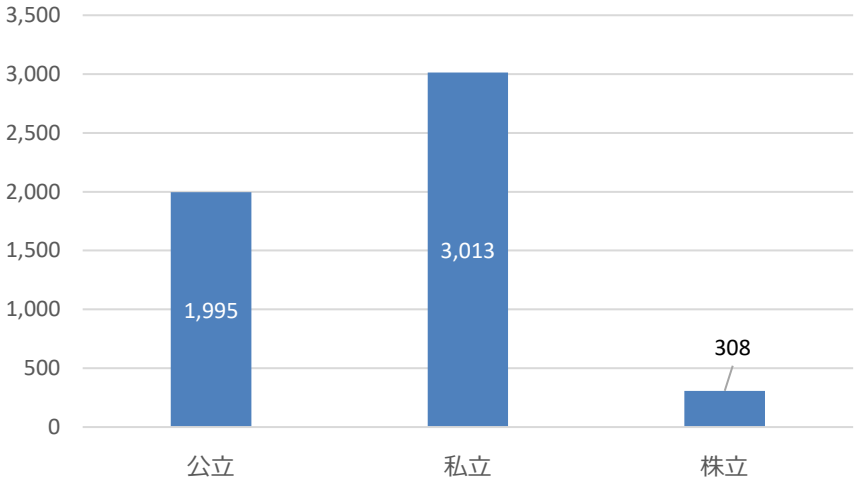
４．スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの状況

③　スクールソーシャルワーカーに相談できる体制を整えている学校数（令和７年５月１日時点）



	整えている	整えていない	合計
公立	74	7	81
私立	44	183	227
株立	6	9	15
全体	124	199	323

④　令和６年度間にスクールソーシャルワーカーによる支援を受けた生徒数（延べ数）

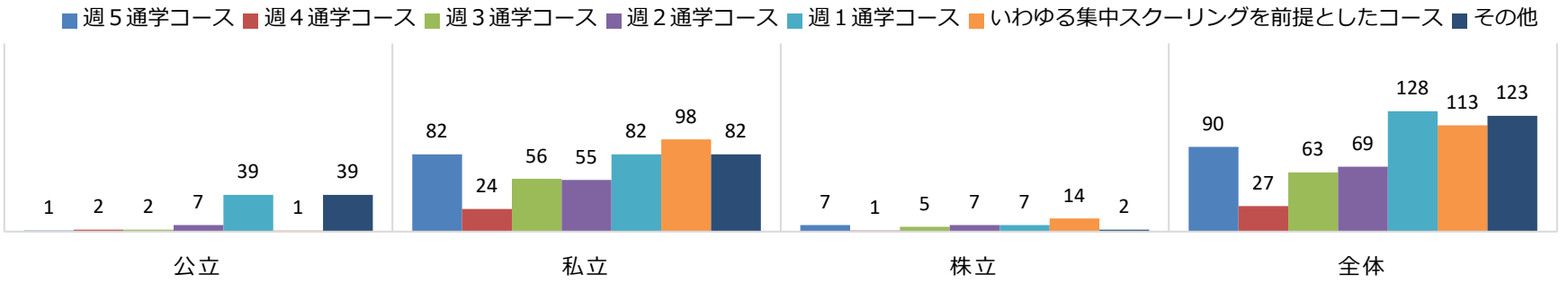


公立	私立	株立	合計（生徒数）
1,995	3,013	308	5,316

※④については、令和７年度開校の29校を除く。

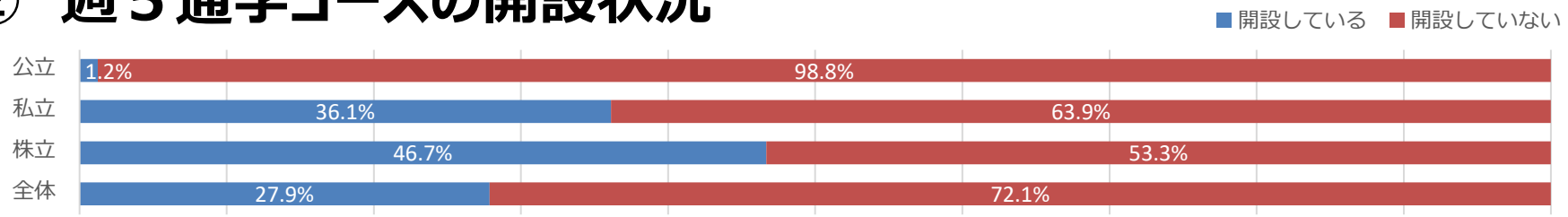
5．通学頻度別コースの開設状況及び生徒数

①　通学頻度別コースの開設状況（当該コースを開設している学校数）



	週５通学コース	週４通学コース	週３通学コース	週２通学コース	週１通学コース	いわゆる集中スクーリングを前提としたコース	その他
公立	1	2	2	7	39	1	39
私立	82	24	56	55	82	98	82
株立	7	1	5	7	7	14	2
全体（当該コースを開設している学校数）	90	27	63	69	128	113	123

②　週５通学コースの開設状況

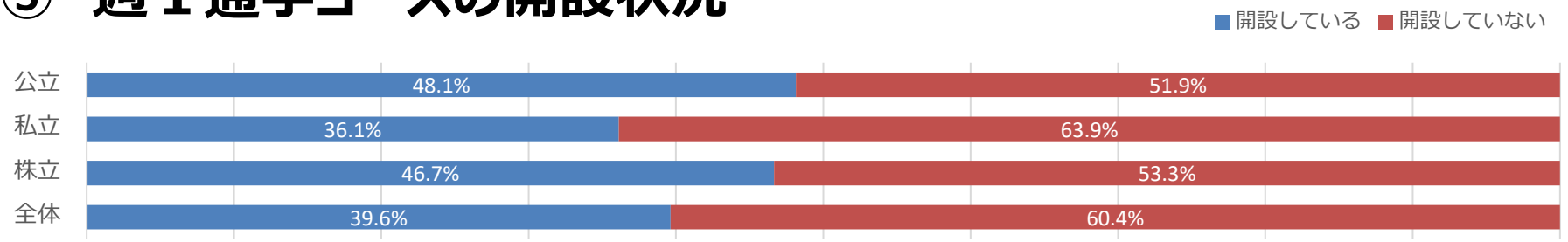


	開設している	開設していない	合計（学校数）
公立	1	80	81
私立	82	145	227
株立	7	8	15
全体	90	233	323

※コースは、高等学校として実施する高等学校通信教育の他、正規の教育課程ではない教育活動のために開設するコースも含むものとする。
※「いわゆる集中スクーリングを前提としたコース」以外の通学コースにおいても、面接指導を集中スクーリングで実施する場合もある。
※その他のコースとは、例えば、月に１～2回通学するコースや生徒の都合の良い日にいつでも通学することができるコース等である。

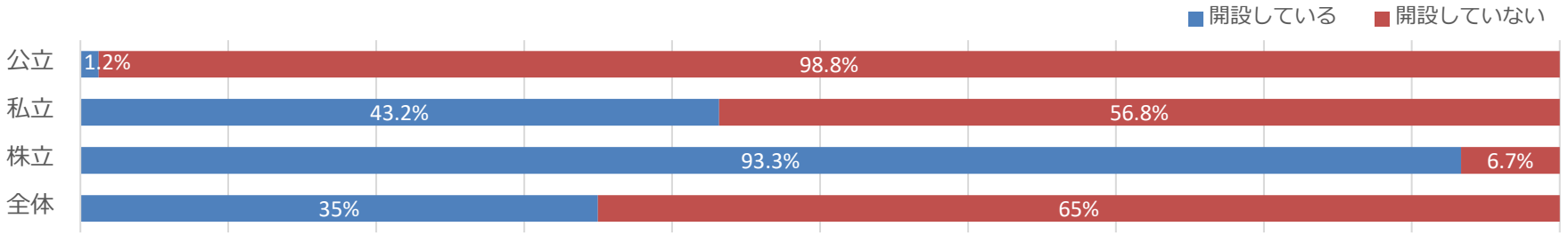
5．通学頻度別コースの開設状況及び生徒数

③　週１通学コースの開設状況



	開設している	開設していない	合計（学校数）
公立	39	42	81
私立	82	145	227
株立	7	8	15
全体	128	195	323

④　いわゆる集中スクーリングを前提としたコースの開設状況



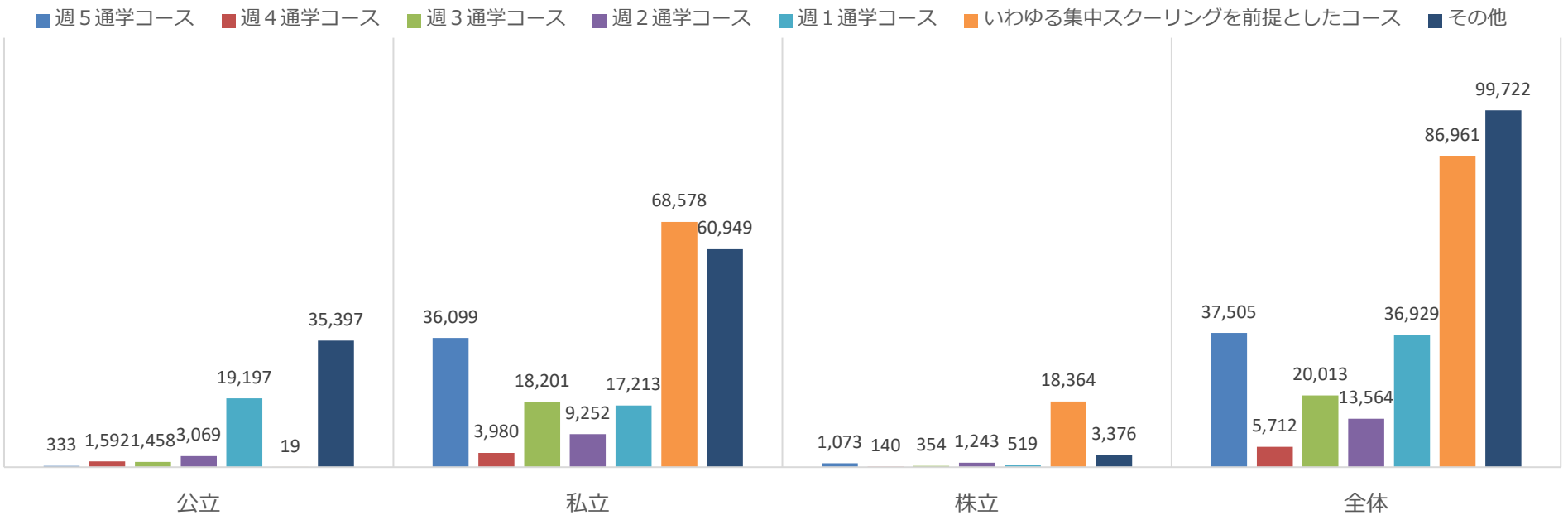
	開設している	開設していない	合計（学校数）
公立	1	80	81
私立	98	129	227
株立	14	1	15
全体	113	210	323

※コースは、高等学校として実施する高等学校通信教育の他、正規の教育課程ではない教育活動のために開設するコースも含むものとする。

※「いわゆる集中スクーリングを前提としたコース」以外の通学コースにおいても、面接指導を集中スクーリングで実施する場合もある。

５．通学頻度別コースの開設状況及び生徒数

⑤　通学頻度別コース当たりの生徒数

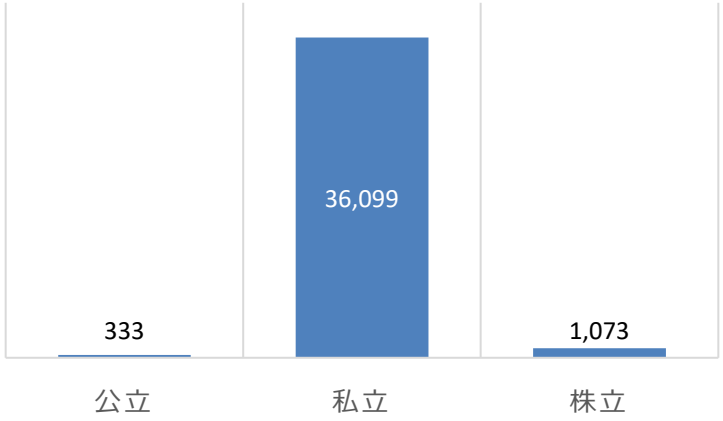


	週５通学コース	週４通学コース	週３通学コース	週２通学コース	週１通学コース	いわゆる集中スクーリングを前提としたコース	その他	合計（生徒数）
公立	333	1,592	1458	3,069	19,197	19	35,397	61,065
私立	36,099	3,980	18,201	9,252	17,213	68,578	60,949	214,272
株立	1,073	140	354	1,243	519	18,364	3,376	25,069
全体	37,505	5,712	20,013	13,564	36,929	86,961	99,722	300,406

※コースは、高等学校として実施する高等学校通信教育の他、正規の教育課程ではない教育活動のために開設するコースも含むものとする。
※「いわゆる集中スクーリングを前提としたコース」以外の通学コースにおいても、面接指導を集中スクーリングで実施する場合もある。
※その他のコースとは、例えば、月に１～2回通学するコースや生徒の都合の良い日にいつでも通学することができるコース等である。

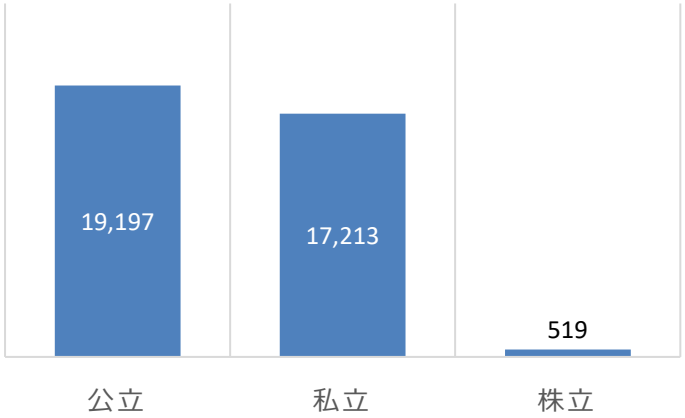
5．通学頻度別コースの開設状況及び生徒数

⑥　週５通学コースの生徒数



公立	私立	株立	合計（生徒数）
333	36,099	1,073	37,505

⑦　週１通学コースの生徒数

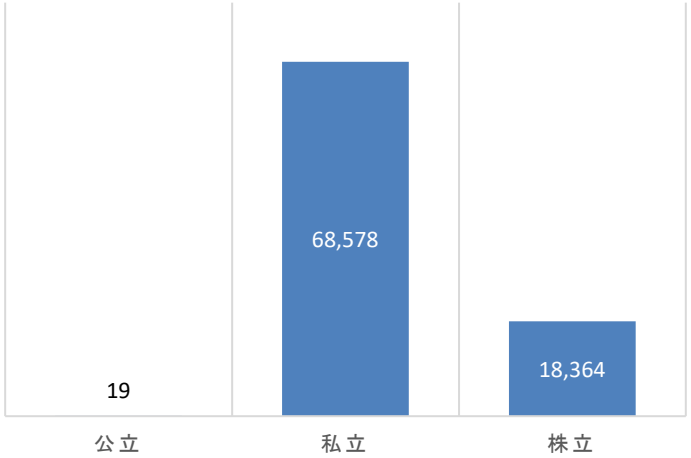


公立	私立	株立	合計（生徒数）
19,197	17,213	519	36,929

※コースは、高等学校として実施する高等学校通信教育の他、正規の教育課程ではない教育活動のために開設するコースも含むものとする。
※「いわゆる集中スクーリングを前提としたコース」以外の通学コースにおいても、面接指導を集中スクーリングで実施する場合もある。

５．通学頻度別コースの開設状況及び生徒数

⑧　いわゆる集中スクーリングを前提としたコースの生徒数



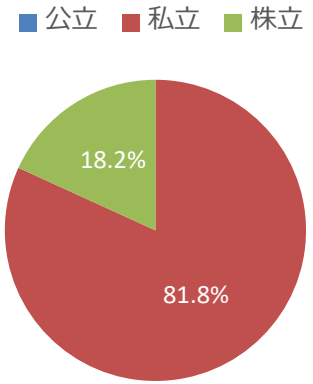
公立	私立	株立	合計 （生徒数）
19	68,578	18,364	86,961

※コースは、高等学校として実施する高等学校通信教育の他、正規の教育課程ではない教育活動のために開設するコースも含むものとする。

※「いわゆる集中スクーリングを前提としたコース」以外の通学コースにおいても、面接指導を集中スクーリングで実施する場合もある。

６．部活動のための寮がある学校数等

①　部活動のための寮がある学校数

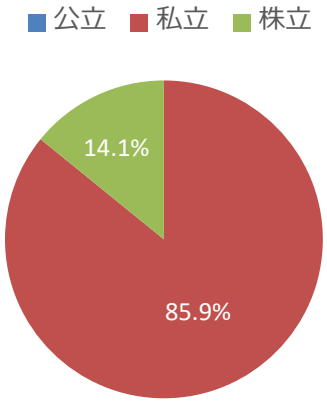


公立	私立	株立	合計 （学校数）
0	9	2	11

【設置されている（寮がある）部活動の種類】

野球部：９校　　ゴルフ部：３校　　バレー部：２校　　バスケットボール部：２校　　サッカー部：３校　　テニス部：１校
柔道部：１校　　サーフィン部：１校　　ボクシング部：１校

②　部活動で寮生活を行っている生徒数



公立	私立	株立	合計 （生徒数）
0	346	57	403

7．入学者選抜の方法

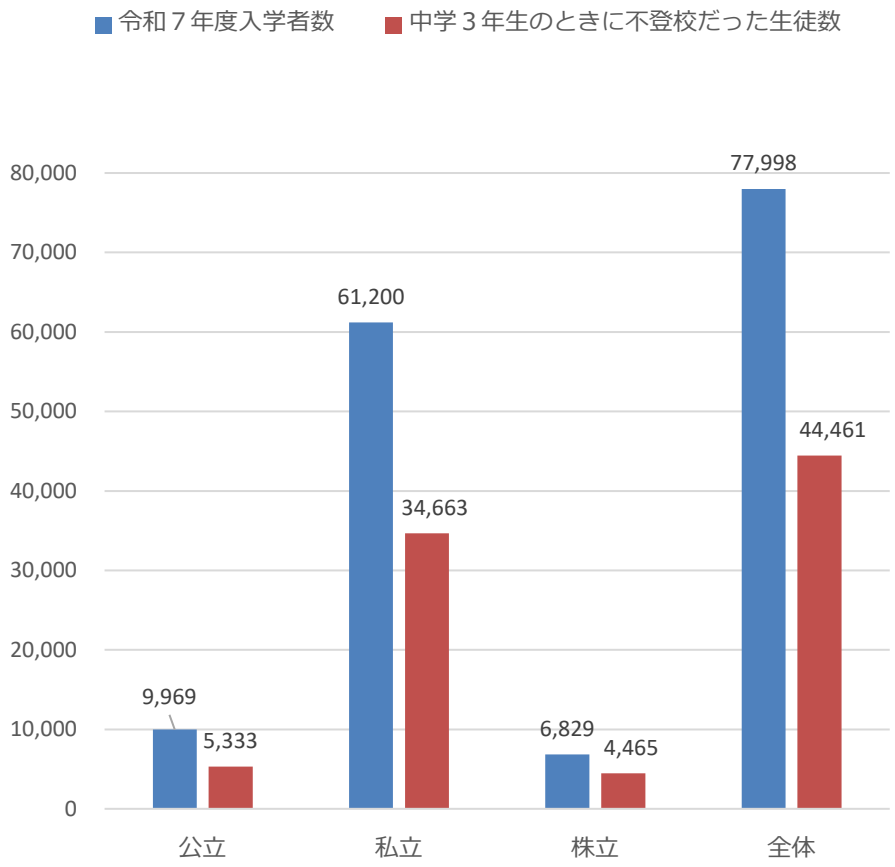
①　入学者選抜の方法別学校数

	学力検査問題による検査	面接による検査	小論文又は作文による検査	調査書等の書類による選考	その他
公立	15	67	33	56	4
私立	72	216	114	163	12
株立	4	13	7	11	0
全体（当該入学者選抜の方法を実施している学校数）	91	296	154	230	16

※１つの学校につき、複数の入学者選抜の方法を選択可能としている。

８．生徒の状況等

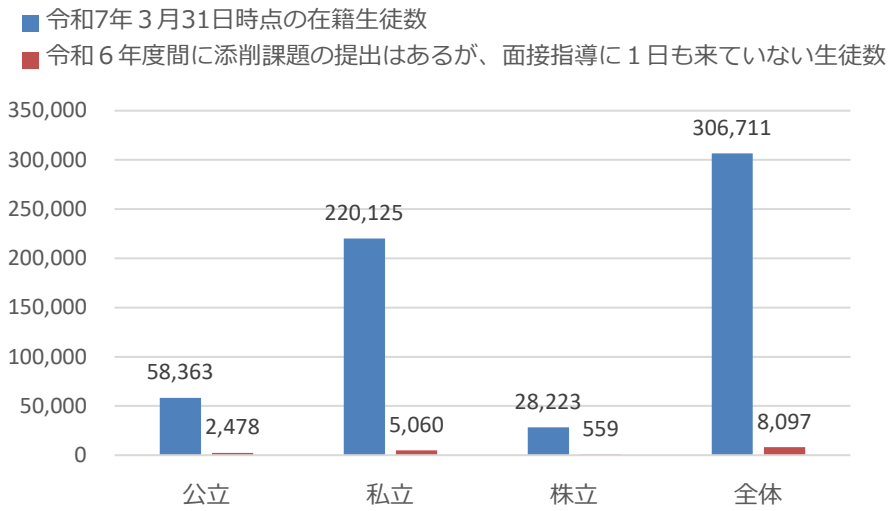
①　令和７年度入学者数のうち中学３年生のときに不登校だった生徒数



	令和７年度入学者数（A）	中学３年生のときに不登校だった生徒数（B）	B/A（%）
公立	9,969	5,333	53.5
私立	61,200	34,663	56.6
株立	6,829	4,465	65.4
全体	77,998	44,461	57.0

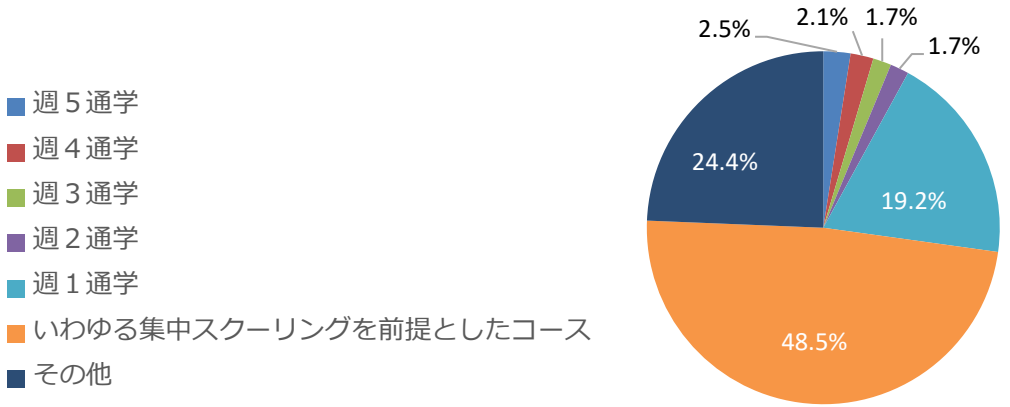
8．生徒の状況等

②　令和7年３月31日時点の在籍生徒数のうち、令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒数



	令和7年３月31日時点の在籍生徒数(A)	令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒数(B)	B/A（%）
公立	58,363	2,478	4.2%
私立	220,125	5,060	2.3%
株立	28,223	559	2.0%
全体	306,711	8,097	2.6%

③　令和7年３月31日時点の在籍生徒数のうち、令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒数（コース別）



	令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒数(B)
週５通学コース	201
週４通学コース	170
週３通学コース	136
週２通学コース	139
週１通学コース	1,556
いわゆる集中スクーリングを前提としたコース	3,923
その他	1,972
合計（生徒数）	8,097

※令和７年度開校の29校を除く。

８．生徒の状況等

④　令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒について、その理由（当該理由を選択した生徒が在籍する学校数）

	学習に関すること（学業不振、授業内容、成績低下　等）	学校生活に関すること（進路への不安、部活動等に関するトラブル、制服・行事等への不適応　等）	教職員との関係（教職員への反抗・反発、教職員とのトラブル等）	友人との関係（いじめに関すること）	友人との関係（トラブル（いじめ以外）、親しい友人がいない　等）	心身に関すること（感覚の敏感さ、体調不良、不安・抑うつ、朝起きられない、夜眠れない、入院・療養等）	生活習慣に関すること（ゲーム・スマホへの依存（傾向を含む。）、あそび・非行、居眠り　等）	家庭に関すること（生活環境の急激な変化、親との関わり、家族の介護、家庭内の不和　等）	仕事に関すること（当日休むことができなかった　等）	その他
公立	26	14	1	0	9	50	27	30	23	4
私立	42	21	2	4	27	98	45	42	15	10
株立	6	3	2	2	6	13	9	8	8	1
全体（当該理由を選択した生徒が在籍する学校数）	74	38	5	6	42	161	81	80	46	15

※令和７年度開校の29校及び令和６年度間に添削課題の提出はあるが面接指導に１日も来ていない生徒がいない126校の合計155校を除く。

８．生徒の状況等

⑤　令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒について、各校で行っている現状を把握するための対応（当該対応を行っている学校数）

	教師による 定期的な連絡	専門・支援スタッフなど 教師以外による定期的な連絡	オンラインによる遠隔での カウンセリングの実施	その他
公立	53	8	1	5
私立	98	27	20	16
株立	14	6	9	3
全体 （当該対応を行っている学校数）	165	41	30	24

※令和７年度開校の29校及び令和６年度間に添削課題の提出はあるが面接指導に１日も来ていない生徒がいない126校の合計155校を除く。

８．生徒の状況等

⑥　令和６年度間に添削課題の提出はあるが、面接指導に１日も来ていない生徒について、各校で行っている面接指導の出席を促すための対応（当該対応を行っている学校数）

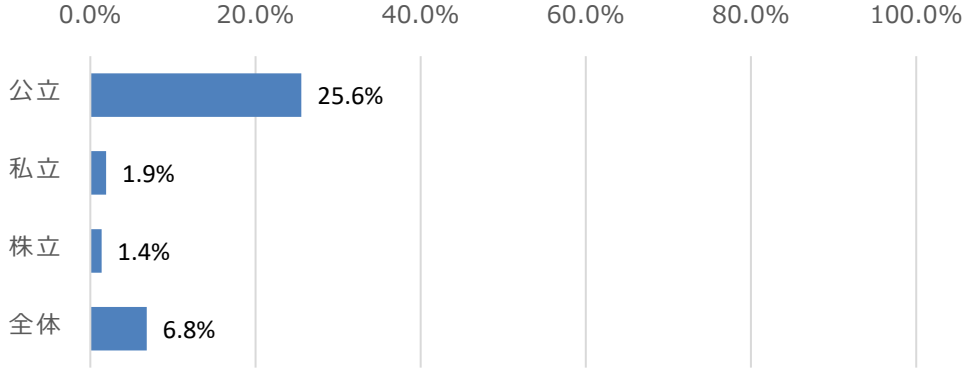
	養護教諭の配置	生徒のケア等を担当する専門・支援スタッフの配置充実	スクールカウンセラーによるカウンセリング機会の充実	スクールソーシャルワーカーによる関係機関への働きかけ	プロジェクト型学習や体験活動などを中心とした授業の工夫	キャリア教育や進路相談の充実	簿記や秘書検定等の資格取得の推進	その他
公立	23	16	50	30	5	20	0	6
私立	45	22	60	11	30	56	25	35
株立	10	6	11	7	8	11	6	8
全体（当該対応を行っている学校数）	78	44	121	48	43	87	31	49

※令和７年度開校の29校及び令和６年度間に添削課題の提出はあるが面接指導に１日も来ていない生徒がいない126校の合計155校を除く。

※その他とは、例えば、専修学校等と連携した専門的な学習、通学圏内にサポート校を開設することによる通学に係る負担軽減・学習支援の充実とする。

8．生徒の状況等

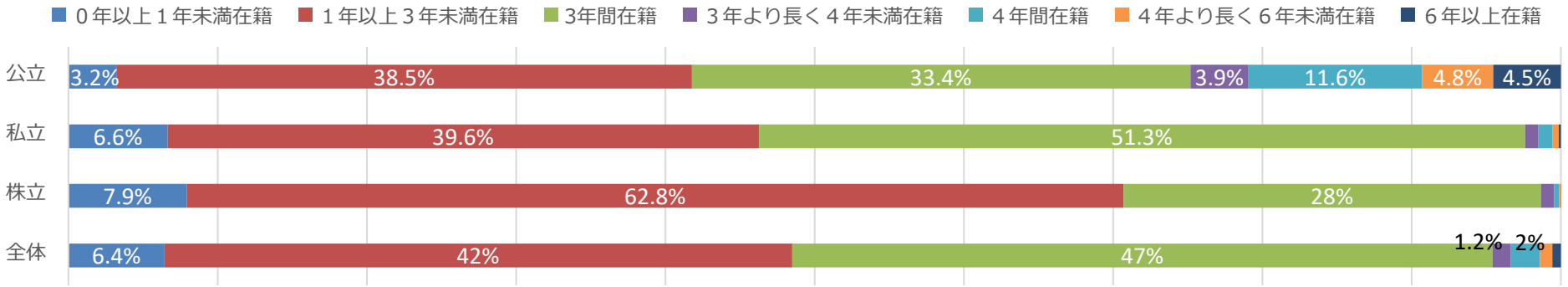
⑦ 令和７年５月１日時点の在籍生徒数のうち４年以上在籍している生徒数



	令和７年５月１日時点の在籍生徒数（A）	令和７年５月１日時点の在籍生徒数のうち、４年以上在籍している生徒数（B）	B/A（%）
公立	59,192	15,132	25.6
私立	199,854	3,832	1.9
株立	22,560	307	1.4
全体	281,606	19,271	6.8

※令和４年度以降開校の73校を除く。

⑧ 令和６年度卒業生数（在籍期間別）



	０年以上１年未満在籍	１年以上３年未満在籍	3年間在籍	３年より長く４年未満在籍	４年間在籍	４年より長く６年未満在籍	６年以上在籍	合計（令和６年度卒業生数）
公立	299	3,550	3,079	359	1,071	440	417	9,215
私立	4,765	28,428	36,813	651	669	307	96	71,729
株立	789	6,231	2,775	88	35	8	2	9,928
全体	5,853	38,209	42,667	1,098	1,775	755	515	90,872

※グラフの表示について、１%以下のデータラベルは省略。

９．通信教育の状況（現代の国語）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	合計
学校数	322	1	323

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	16	86	119	63

40～49問	50問以上	合計
23	16	323

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	87	87	48	33

20～24問	25問以上	合計
27	41	323

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	163	65	28	20	1	3	23	17	3	323

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.2単位時間 1.5単位時間 1.7単位時間	2単位時間
学校数	292	12	11

2.5単位時間	3単位時間	4単位時間	11単位時間	合計
2	4	1	1	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	231	92	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	33	290	323

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、例えば、２単位で３単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を1.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（現代の国語）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	51	3	48	0	0	1	0	1	5	1
私立	55	5	75	1	4	39	1	7	76	24
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	8	2
全体	111	8	129	1	5	45	1	8	89	27

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	96	227	323

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	64	26	5	0	1	96

９．通信教育の状況（言語文化）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	4.5回	合計
学校数	320	1	1	322

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	14	79	123	59

40～49問	50問以上	合計
26	21	322

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	95	87	35	29

20～24問	25問以上	合計
31	45	322

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	163	62	29	20	2	3	23	17	3	322

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.2単位時間 1.5単位時間 1.66単位時間 1.7単位時間	2単位時間
学校数	294	11	9

2.5単位時間	3単位時間	4.3単位時間	6単位時間	合計
3	3	1	1	322

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	232	90	322

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	33	289	322

※令和７年度新設校のため、「言語文化」の科目の開講がない１校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、２単位で９回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数4.5回としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、２単位で５単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を2.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（言語文化）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	51	3	48	0	0	1	0	1	5	1
私立	55	5	76	1	4	39	1	7	75	24
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	8	2
全体	111	8	130	1	5	45	1	8	88	27

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	93	229	322

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	61	27	4	0	1	93

※令和７年度新設校のため、「言語文化」の科目の開講がない１校を除く。

９．通信教育の状況（地理総合）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	4.5回	合計
学校数	317	1	1	319

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	20	49	123	51

40～49問	50問以上	合計
28	48	319

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	112	78	40	30

20～24問	25問以上	合計
19	40	319

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	162	62	29	18	1	3	26	15	3	319

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.2単位時間 1.5単位時間 1.67単位時間	2単位時間
学校数	289	12	11

2.3単位時間 2.5単位時間	3単位時間	4単位時間	6単位時間	合計
3	2	1	1	319

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	222	97	319

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	33	286	319

※令和７年度新設校のため、「地理総合」の科目の開講がない4校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、２単位で９回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数4.5回としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、２単位で５単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を2.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（地理総合）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	46	2	47	0	0	1	0	1	2	1
私立	54	5	76	1	4	37	3	8	75	23
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	5	2
全体	105	7	129	1	5	43	3	9	82	26

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	73	246	319

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	50	20	3	0	0	73

※令和７年度新設校のため、「地理総合」の科目の開講がない4校を除く。

９．通信教育の状況（歴史総合）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	4.5回	合計
学校数	319	1	1	321

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	20	49	123	59

40～49問	50問以上	合計
23	47	321

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	137	53	35	37

20～24問	25問以上	合計
22	37	321

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	164	64	29	17	1	4	26	13	3	321

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.5単位時間 1.7単位時間	2単位時間	2.5単位時間
学校数	290	10	12	3

3単位時間	3.5単位時間	４単位時間	６単位時間	合計
3	1	1	1	321

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	226	95	321

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	33	288	321

※令和７年度新設校のため、「歴史総合」の科目の開講がない２校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、２単位で９回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数を4.5回としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、例えば、２単位で３単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を1.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（歴史総合）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	46	2	46	0	0	1	0	1	4	1
私立	54	5	78	1	4	37	4	8	75	23
株立	5	0	3	0	1	5	0	0	5	2
全体	105	7	127	1	5	43	4	9	84	26

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	75	246	321

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	50	22	3	0	0	75

※令和７年度新設校のため、「歴史総合」の科目の開講がない２校を除く。

９．通信教育の状況（公共）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	合計
学校数	319	1	320

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	18	52	113	65

40～49問	50問以上	合計
32	40	320

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	125	56	37	32

20～24問	25問以上	合計
24	46	320

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	164	62	28	17	3	4	23	16	3	320

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.2単位時間 1.5単位時間 1.7単位時間	2単位時間
学校数	290	10	12

2.5単位時間	3単位時間	4単位時間 4.5単位時間	5単位時間 6単位時間	合計
1	3	2	2	320

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	223	97	320

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	34	286	320

※令和７年度新設校のため、「公共」の科目の開講がない３校を除く。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、２単位で３単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を1.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（公共）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	47	2	45	0	0	1	0	1	3	1
私立	53	7	77	1	4	38	1	7	74	23
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	5	2
全体	105	9	128	1	5	44	1	8	82	26

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	70	250	320

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	46	22	2	0	0	70

※令和７年度新設校のため、「公共」の科目の開講がない３校を除く。

９．通信教育の状況（数学Ⅰ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	3.6回	4回	合計
学校数	320	1	2	323

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	1～9問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	19	55	141	57

40～49問	50問以上	合計
27	24	323

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	116	43	30	26

20～24問	25問以上	合計
32	76	323

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	169	64	32	16	1	3	20	16	2	323

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.2単位時間 1.3単位時間 1.5単位時間 1.6単位時間 1.7単位時間	2単位時間	2.5単位時間 2.6単位時間	3単位時間
学校数	286	16	10	3	4

3.3単位時間	４単位時間	4.5単位時間	６単位時間	合計
1	1	1	1	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	235	88	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	42	281	323

※１単位当たりの添削指導回数について、5単位で18回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数を3.6回としている。

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、例えば、２単位で３単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を1.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（数学Ⅰ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	53	4	49	0	0	6	1	1	7	1
私立	54	6	79	1	5	38	1	7	79	27
株立	5	0	5	0	1	5	0	0	6	2
全体	112	10	133	1	6	49	2	8	92	30

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	130	193	323

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	87	32	7	2	2	130

９．通信教育の状況（科学と人間生活）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	合計
学校数	280	12	292

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	18	37	109	58

40～49問	50問以上	合計
32	38	292

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	127	48	31	26

20～24問	25問以上	合計
25	35	292

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	155	57	23	16	2	3	19	13	4	292

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	4単位時間（標準時間）	4.3単位時間 4.5単位時間
学校数	1（◎）	284	2

5単位時間	5.8単位時間	7単位時間	合計
3	1	1	292

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	223	69	292

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	39	253	292

※「科学と人間生活」の科目の開講がない31校を除く。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、２単位で９単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を4.5単位時間としたりしている。
◎ 面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（科学と人間生活）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	50	4	44	0	1	2	1	2	4	0
私立	57	7	79	1	4	34	1	7	73	21
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	6	2
全体	112	11	129	1	6	41	2	9	83	23

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	69	223	292

※「科学と人間生活」の科目の開講がない31校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	１－２割	３－４割	５－６割	７－８割	９－１０割	合計
学校数	46	21	2	0	0	69

９．通信教育の状況（物理基礎）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	6回	合計
学校数	193	2	1	196

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	11	29	89	34

40～49問	50問以上	合計
22	11	196

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	78	28	29	15

20～24問	25問以上	合計
23	23	196

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	96	46	16	10	2	1	11	13	1	196

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	**4単位時間（標準時間）**	5単位時間	合計
学校数	1（◎）	192	3	196

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	158	38	196

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	34	162	196

※「物理基礎」の科目の開講がない127校を除く。

◎ 面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（物理基礎）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	36	1	29	0	1	2	0	1	4	0
私立	40	5	54	0	2	24	1	7	55	16
株立	1	0	3	0	1	5	0	0	4	2
全体	77	6	86	0	4	31	1	8	63	18

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	35	161	196

※「物理基礎」の科目の開講がない127校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	１－２割	３－４割	５－６割	７－８割	９－１０割	合計
学校数	24	11	0	0	0	35

９．通信教育の状況（化学基礎）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	6回	合計
学校数	277	5	1	283

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	17	36	107	39

40～49問	50問以上	合計
37	47	283

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	113	55	26	34

20～24問	25問以上	合計
18	37	283

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	149	56	21	17	1	3	19	15	2	283

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	4単位時間（標準時間）	4.5単位時間
学校数	1（◎）	277	1

5単位時間	合計
4	283

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	221	62	283

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	40	243	283

※「化学基礎」の科目の開講がない40校を除く。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。
◎面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（化学基礎）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	54	3	47	0	1	2	1	2	3	0
私立	55	7	81	1	4	35	1	7	70	23
株立	2	0	4	0	1	5	0	0	5	2
全体	111	10	132	1	6	42	2	9	78	25

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	62	221	283

※「化学基礎」の科目の開講がない40校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	１－２割	３－４割	５－６割	７－８割	９－１０割	合計
学校数	41	19	1	1	0	62

９．通信教育の状況（生物基礎）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	合計
学校数	309	5	314

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	1～9問	10～19問	20～29問
学校数	19	42	109
30～39問	40～49問	50問以上	合計
67	28	49	314

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問
学校数	133	53	32
15～19問	20～24問	25問以上	合計
25	19	52	314

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	158	62	27	18	2	3	22	17	5	314

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	4単位時間（標準時間）	4.3単位時間 4.5単位時間
学校数	1（◎）	307	2
5単位時間	5.5単位時間	合計	
3	1	314	

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	242	72	314

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	44	270	314

※「生物基礎」の科目の開講がない９校を除く。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、２単位で9単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を4.5単位時間としたりしている。
◎ 面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（生物基礎）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	56	3	49	0	1	2	1	2	5	0
私立	58	7	84	1	4	38	1	7	81	26
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	6	2
全体	119	10	139	1	6	45	2	9	92	28

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	71	243	314

※「生物基礎」の科目の開講がない９校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	46	22	2	1	0	71

９．通信教育の状況（地学基礎）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	6回	合計
学校数	174	3	1	178

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	9	26	66	25

40～49問	50問以上	合計
17	35	178

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	74	32	20	15

20～24問	25問以上	合計
15	22	178

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	97	36	14	10	1	1	12	7	0	178

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	4単位時間（標準時間）	5単位時間
学校数	1（◎）	173	3

7.5単位時間	合計
1	178

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	135	43	178

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	24	154	178

※「地学基礎」の科目の開講がない145校を除く。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。
◎面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（地学基礎）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	45	3	39	0	1	2	1	2	4	0
私立	30	3	38	0	1	20	1	4	31	12
株立	2	0	4	0	0	5	0	0	3	2
全体	77	6	81	0	2	27	2	6	38	14

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	39	139	178

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	25	13	0	1	0	39

※「地学基礎」の科目の開講がない145校を除く。

９．通信教育の状況（体育）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	1回（標準回数）	1.3回 1.5回 1.7回	２回	３回	合計
学校数	307	3	10	3	323

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	1～9問	10～19問	20～29問
学校数	37	48	92

30～39問	40～49問	50問以上	合計
46	47	53	323

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問
学校数	142	67	30

15～19問	20～24問	25問以上	合計
24	19	41	323

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	179	69	29	9	1	3	18	13	2	323

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	4単位時間	5単位時間（標準時間）	5.4単位時間	5.6単位時間
学校数	1（◎）	314	1	1

6単位時間	6.8単位時間	7.7単位時間	8単位時間	合計
2	1	1	2	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	230	93	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	48	275	323

※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、8単位で12回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数を1.5回としている。
◎ 面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（体育）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	39	2	41	0	0	2	3	4	5	0
私立	61	7	84	1	4	40	4	11	71	21
株立	5	0	6	0	1	5	0	0	7	3
全体	105	9	131	1	5	47	7	15	83	24

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	50	273	323

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	36	11	2	1	0	50

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、
7単位で54単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を7.7単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（保健）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	4回	合計
学校数	317	6	323

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	26	50	86	43

40～49問	50問以上	合計
49	69	323

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	129	61	40	24

20～24問	25問以上	合計
20	49	323

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	176	67	28	11	1	3	20	15	2	323

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	1単位時間（標準時間）	1.5単位時間 1.7単位時間	2単位時間
学校数	297	4	15

2.5単位時間	3単位時間	4.5単位時間	6単位時間 6.3単位時間	合計
2	2	1	2	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	160	163	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	28	295	323

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、２単位で３単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を1.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（保健）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	20	1	19	0	0	1	0	2	4	0
私立	42	4	57	1	4	35	1	6	54	17
株立	3	0	5	0	1	5	0	0	2	3
全体	65	5	81	1	5	41	1	8	60	20

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	52	271	323

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	35	14	3	0	0	52

９．通信教育の状況（音楽Ⅰ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	3.5回	4回 4.5回	合計
学校数	184	1	7	192

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	30	42	53	27

40～49問	50問以上	合計
23	17	192

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	84	45	17	8

20～24問	25問以上	合計
9	29	192

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	131	34	4	3	0	2	11	7	0	192

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	**4単位時間（標準時間）**	4.3単位時間
学校数	1（◎）	186	1

5単位時間	6単位時間	8単位時間	合計
2	1	1	192

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	130	62	192

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	21	171	192

※「音楽Ⅰ」の科目の開講がない131校を除く。

※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、２単位で９回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数4.5回としている。

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。

◎ 面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（音楽Ⅰ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	40	3	43	0	0	0	3	3	5	1
私立	38	4	51	1	3	13	1	3	13	11
株立	5	0	3	0	0	4	0	0	3	2
全体	83	7	97	1	3	17	4	6	21	14

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	39	153	192

※「音楽Ⅰ」の科目の開講がない131校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	27	7	4	1	0	39

９．通信教育の状況（美術Ⅰ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	3.5回	4回 4.5回	合計
学校数	197	1	5	203

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	89	43	43	13

40～49問	50問以上	合計
9	6	203

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	117	48	11	7

20～24問	25問以上	合計
7	13	203

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	131	30	27	1	0	2	4	8	0	203

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	4単位時間（標準時間）	4.3単位時間
学校数	1（◎）	198	1

5単位時間	8単位時間	10単位時間	合計
1	1	1	203

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	137	66	203

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	26	177	203

※「美術Ⅰ」の科目の開講がない120校を除く。

※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、２単位で９回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数4.5回としている。

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。

◎ 面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（美術Ⅰ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	34	2	32	0	0	1	2	2	2	1
私立	38	3	52	1	4	26	2	2	24	19
株立	0	0	1	0	1	5	0	0	7	2
全体	72	5	85	1	5	32	4	4	33	22

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	32	171	203

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	23	5	3	1	0	32

※「美術Ⅰ」の科目の開講がない120校を除く。

９．通信教育の状況（工芸Ⅰ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	合計
学校数	9	9

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	1～9問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	5	1	2	0

40～49問	50問以上	合計
1	0	9

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	5	2	0	0

20～24問	25問以上	合計
1	1	9

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	6	0	2	0	0	0	1	0	0	9

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	4単位時間（標準時間）	4.3単位時間	合計
学校数	8	1	9

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	3	6	9

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	1	8	9

※「工芸Ⅰ」の科目の開講がない314校を除く。

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。

９．通信教育の状況（工芸Ⅰ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
私立	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
株立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全体	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	0	9	9

※「工芸Ⅰ」の科目の開講がない314校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	0	0	0	0	0	0

９．通信教育の状況（書道Ⅰ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	3.5回	4回 4.5回	合計
学校数	212	1	5	218

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	52	47	55	40

40～49問	50問以上	合計
14	10	218

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	105	42	21	17

20～24問	25問以上	合計
13	20	218

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	146	26	18	7	0	1	11	7	2	218

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	**4単位時間（標準時間）**	4.3単位時間
学校数	1（◎）	212	1

5単位時間	5.8単位時間	7.5単位時間	8単位時間	合計
1	1	1	1	218

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	160	58	218

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	27	191	218

※「書道Ⅰ」の科目の開講がない105校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、２単位で９回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数4.5回としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。
◎面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（書道Ⅰ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	47	2	40	0	0	2	0	1	1	0
私立	35	4	54	0	1	26	1	7	43	15
株立	2	0	1	0	1	2	0	0	5	2
全体	84	6	95	0	2	30	1	8	49	17

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	35	183	218

※「書道Ⅰ」の科目の開講がない105校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	１－２割	３－４割	５－６割	７－８割	９－１０割	合計
学校数	26	5	4	0	0	35

９．通信教育の状況（英語コミュニケーションⅠ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数

	3回（標準回数）	3.7回	4回	4.3回	合計
学校数	317	1	4	1	323

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	1～9問	10～19問	20～29問
学校数	19	41	103
30～39問	40～49問	50問以上	合計
76	41	43	323

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問
学校数	100	57	42
15～19問	20～24問	25問以上	合計
34	28	62	323

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	161	66	28	18	1	4	26	14	5	323

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数

	3単位時間	**4単位時間（標準時間）**	4.3単位時間 4.5単位時間
学校数	1（◎）	314	3

5単位時間	5.5単位時間	7.5単位時間	合計
3	1	1	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	247	76	323

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	45	278	323

※１単位当たりの添削指導回数について、例えば、3単位で11回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数を3.7回としている。

※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、例えば、4単位で18単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を4.5単位時間としたりしている。

◎面接指導の単位時間数が標準時間に満たない学校については改善指導済み。

９．通信教育の状況（英語コミュニケーションⅠ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	58	3	51	0	0	2	1	2	7	2
私立	57	6	86	1	4	39	1	8	81	26
株立	5	0	3	0	1	5	0	0	6	2
全体	120	9	140	1	5	46	2	10	94	30

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	122	201	323

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	１－２割	３－４割	５－６割	７－８割	９－１０割	合計
学校数	66	33	15	6	2	122

９．通信教育の状況（家庭基礎）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数　※標準回数は2～3回

	2回	2.5回	3回	4回	合計
学校数	125	2	87	2	216

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	15	29	54	45

40～49問	50問以上	合計
46	27	216

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	83	45	25	16

20～24問	25問以上	合計
9	38	216

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	98	46	23	15	1	3	15	13	2	216

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数　※標準単位時間数は2～8回

	2単位時間（標準時間）	2.3単位時間 2.5単位時間	3単位時間
学校数	166	3	13

4単位時間	5単位時間	6単位時間	6.5単位時間	合計
30	1	1	2	216

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	150	66	216

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	32	184	216

※「家庭基礎」の科目の開講がない107校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、開設コースごとに添削指導回数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、4単位で10単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を2.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（家庭基礎）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	4	0	5	0	0	2	0	1	3	0
私立	38	5	57	1	3	30	1	8	58	17
株立	3	0	4	0	1	3	0	0	5	0
全体	45	5	66	1	4	35	1	9	66	17

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	35	181	216

※「家庭基礎」の科目の開講がない107校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	24	11	0	0	0	35

９．通信教育の状況（家庭総合）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数　※標準回数は2～3回

	2回	2.25回 2.5回	3回	4回	合計
学校数	99	4	66	2	171

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	10	25	34	30

40～49問	50問以上	合計
26	46	171

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	54	45	24	12

20～24問	25問以上	合計
8	28	171

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	100	32	12	8	1	1	11	6	0	171

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数　※標準回数は2～8回

	2単位時間	2.5単位時間	3単位時間
学校数	130	3	15

4単位時間	6単位時間	8単位時間	合計
20	1	2	171

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	124	47	171

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	22	149	171

※「家庭総合」の科目の開講がない152校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、４単位で10回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数を2.5回としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、4単位で10単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を2.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（家庭総合）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	49	3	42	0	0	1	0	2	2	1
私立	24	1	34	0	1	14	1	3	25	10
株立	1	0	1	0	1	2	0	0	4	2
全体	74	4	77	0	2	17	1	5	31	13

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	32	139	171

※「家庭総合」の科目の開講がない152校を除く。

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

	１－２割	３－４割	５－６割	７－８割	９－１０割	合計
学校数	21	10	1	0	0	32

９．通信教育の状況（情報Ⅰ）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

○各校で定める１単位当たりの添削指導回数　※標準回数は2～3回

	2回	2.5回	3回	4回	合計
学校数	190	5	121	3	319

○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）

	１～９問	10～19問	20～29問	30～39問
学校数	16	52	83	94

40～49問	50問以上	合計
33	41	319

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）

	1～4問	5～9問	10～14問	15～19問
学校数	125	66	55	27

20～24問	25問以上	合計
14	32	319

②　各校で定める添削課題の種類

	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	166	63	27	19	2	4	18	16	4	319

③　各校で定める面接指導の単位時間数及び多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免状況

○各校で定める１単位当たりの面接指導単位時間数　※標準回数は2～8回

	2単位時間	2.5単位時間 2.7単位時間	3単位時間
学校数	252	4	25

4単位時間	4.5単位時間	5単位時間	6単位時間 6.5単位時間	合計
33	1	1	3	319

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	240	79	319

○多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	44	275	319

※令和７年度新設校のため、「情報Ⅰ」の科目の開講がない４校を除く。
※１単位当たりの添削指導回数について、開設コースごとに添削指導回数が異なる場合は全てのコースの平均回数としたり、２単位で５回と定めている場合は、2.5回としている。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、
２単位で５単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を2.5単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（情報Ⅰ）

④　各校で実施する多様なメディアを利用して行う学習におけるメディアの種類

	高校講座			自校制作			その他			インターネットを利用した指導（同時双方向）
	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	テレビ・ラジオ	ＤＶＤ・ビデオ	インターネットによる映像授業等の一方向配信	
公立	53	3	47	0	0	3	0	1	3	0
私立	56	6	85	1	4	36	2	7	77	24
株立	5	0	3	0	1	2	0	0	9	2
全体	114	9	135	1	5	41	2	8	89	26

※１つの学校につき、複数のメディアを選択可能としている。

⑤　学び直しの状況

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている学校数

	実施している	実施していない	合計
学校数	48	271	319

○　既存科目の中で義務教育段階での学習内容の確実な定着を図るための指導を行っている場合、その内容が指導内容全体に占める割合

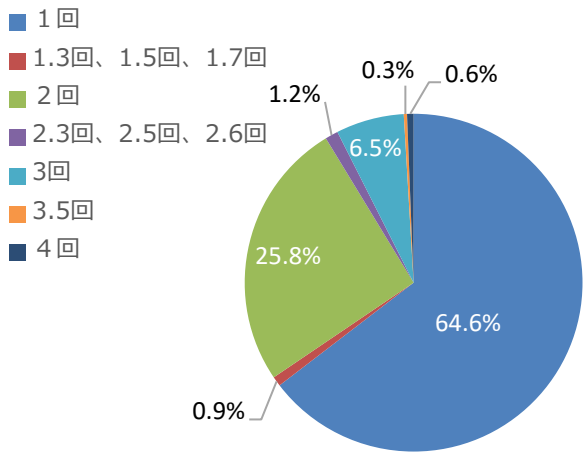
	1－2割	3－4割	5－6割	7－8割	9－10割	合計
学校数	39	9	0	0	0	48

※令和７年度新設校のため、「情報Ⅰ」の科目の開講がない４校を除く。

９．通信教育の状況（総合的な探究の時間）

①　各校で定める添削指導回数及び設問数

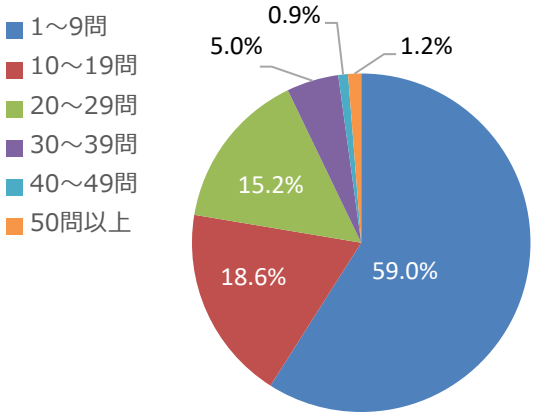
○各校で定める１単位当たりの添削指導回数



	１回（標準回数）	1.3回 1.5回 1.7回	２回	2.3回 2.5回 2.6回
学校数	208	3	83	4

3回	3.5回	４回	合計
21	1	2	322

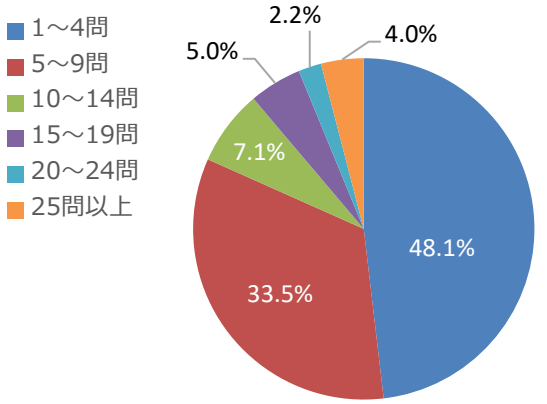
○各校で定める添削課題１回当たりの設問数（平均）



	1～9問	10～19問	20～29問
学校数	190	60	49

30～39問	40～49問	50問以上	合計
16	3	4	322

○各校で定める添削課題１回当たりの記述式問題の設問数（平均）



	1～4問	5～9問	10～14問
学校数	155	108	23

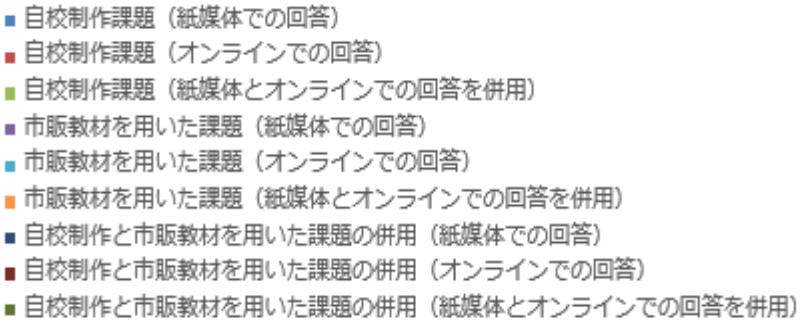
15～19問	20～24問	25問以上	合計
16	7	13	322

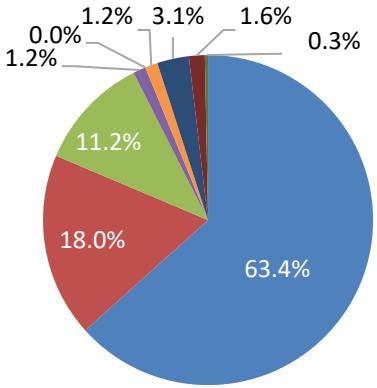
※令和７年度新設校のため、「総合的な探究の時間」の開講がない１校を除く。

※１単位当たりの添削指導回数について、開設コースごとに回数が異なる場合は全てのコースの平均回数としたり、例えば、２単位で7回と定めている場合は、１単位当たりの添削指導回数を3.5回としたりしている。

9．通信教育の状況（総合的な探究の時間）

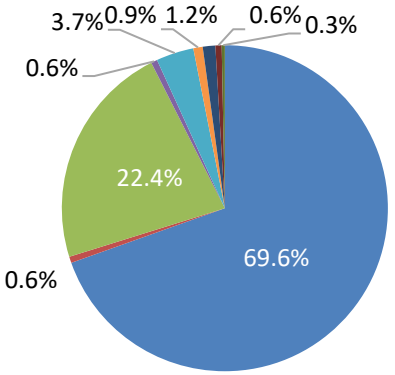
② 各校で定める添削課題の種類





	自校制作課題			市販教材を用いた課題			自校制作と市販教材を用いた課題の併用			合計
	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	紙媒体での回答	オンラインでの回答	紙媒体とオンラインでの回答を併用	
学校数	204	58	36	4	0	4	10	5	1	322

③ 各校で定める面接指導の単位時間数



	1単位時間（標準時間）	1.3単位時間 1.7単位時間	2単位時間	2.3単位時間 2.5単位時間	3単位時間
学校数	224	2	72	2	12

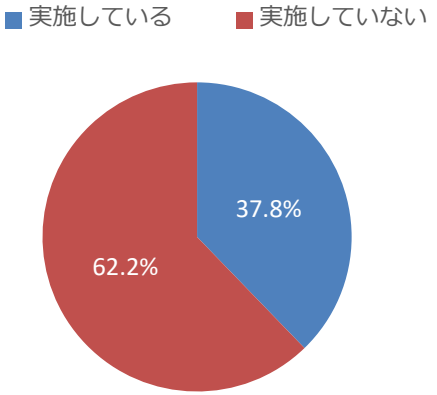
3.1単位時間 3.3単位時間	４単位時間	６単位時間	7.5単位時間	合計
3	4	2	1	322

※令和７年度新設校のため、「総合的な探究の時間」の開講がない１校を除く。
※１単位当たりの面接指導単位時間数について、開設コースごとに単位時間数が異なる場合は全てのコースの平均単位時間数としたり、
例えば、3単位で10単位時間と定めている場合は、１単位当たりの単位時間数を3.3単位時間としたりしている。

９．通信教育の状況（特別活動）

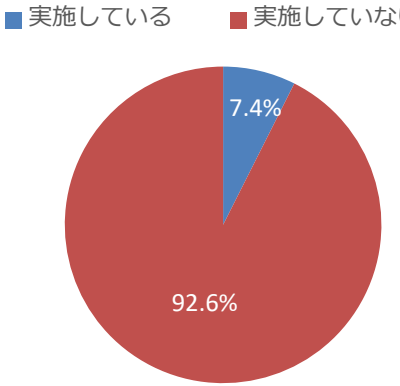
①　各校で定める多様なメディアを利用して行う学習による時間数の減免状況

○多様なメディアを利用して行う学習による時間数の減免を「10分の６以内の時間数」で行う学校数



	実施している	実施していない	合計
学校数	122	201	323

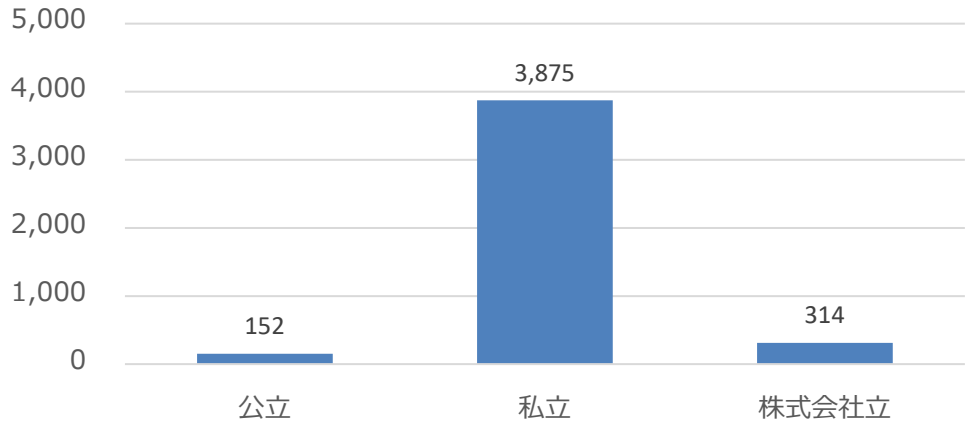
○多様なメディアを利用して行う学習による時間数の減免を「10分の８以内の時間数」で行う学校数



	実施している	実施していない	合計
学校数	24	299	323

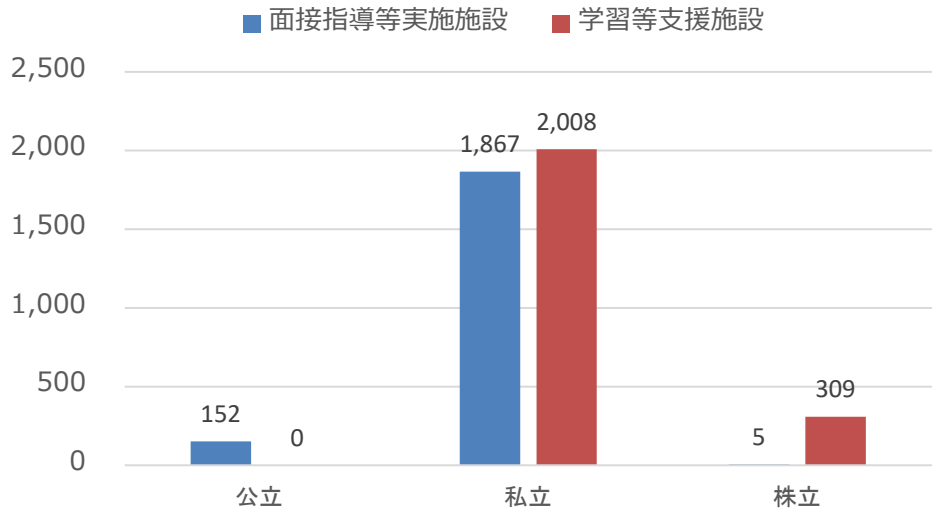
10. 通信教育連携協力施設の状況

① 通信教育連携協力施設の数



公立	私立	株立	合計
152	3,875	314	4,341

② 通信教育連携協力施設の数（面接指導等実施施設又は学習等支援施設の別）



	面接指導等実施施設	学習等支援施設	合計
公立	152	0	152
私立	1,867	2,008	3,875
株立	5	309	314
全体	2,024	2,317	4,341

10. 通信教育連携協力施設の状況

③ 通信教育連携協力施設数（収容定員数別）

	1人以上 200人未満	200人以上 400人未満	400人以上 600人未満	600人以上 800人未満	800人以上 1000人未満	1000人以上	定めていない	合計 （施設数）
公立	107	11	0	0	0	0	34（◎）	152
私立	3,327	335	52	38	13	23	87（◎）	3,875
株立	263	40	9	0	0	2	0	314
全体	3,697	386	61	38	13	25	121（◎）	4,341

④ 面接指導等実施施設数（収容定員数別）

	1人以上 200人未満	200人以上 400人未満	400人以上 600人未満	600人以上 800人未満	800人以上 1000人未満	1000人以上	定めていない	合計 （施設数）
公立	107	11	0	0	0	0	34（◎）	152
私立	1,421	272	48	38	13	23	52（◎）	1,867
株立	1	3	0	0	0	1	0	5
全体	1,529	286	48	38	13	24	86（◎）	2,024

⑤ 学習等支援施設数（収容定員数別）

	1人以上 200人未満	200人以上 400人未満	400人以上 600人未満	600人以上 800人未満	800人以上 1000人未満	1000人以上	定めていない	合計
公立	0	0	0	0	0	0	0	0
私立	1,906	63	4	0	0	0	35（◎）	2,008
株立	262	37	9	0	0	1	0	309
全体	2,168	100	13	0	0	1	35（◎）	2,317

※「定めていない」には、複数の施設でまとめて収容定員数を設定している場合を含むものとする。
◎収容定員数を定めていない施設については学校に改善指導済み。

10. 通信教育連携協力施設の状況

⑥ 通信教育連携協力施設数（在籍生徒数別）

	0人	1人以上 200人未満	200人以上 400人未満	400人以上 600人未満	600人以上 800人未満	800人以上 1000人未満	1000人以上	合計 （施設数）
公立	47	99	5	1	0	0	0	152
私立	1,545	2,122	147	38	11	6	6	3,875
株立	93	205	15	1	0	0	0	314
全体	1,685	2,426	167	40	11	6	6	4,341

※在籍生徒数が０人の1,685施設のうち、在籍希望者がいない、既に生徒募集を行っていない等の理由によるものが1,061施設存在する。

⑦ 面接指導等実施施設数（在籍生徒数別）

	0人	1人以上 200人未満	200人以上 400人未満	400人以上 600人未満	600人以上 800人未満	800人以上 1000人未満	1000人以上	合計
公立	47	99	5	1	0	0	0	152
私立	742	934	132	36	11	6	6	1,867
株立	4	1	0	0	0	0	0	5
全体	793	1,034	137	37	11	6	6	2,024

※在籍生徒数が０人の793施設のうち、在籍希望者がいない、既に生徒募集を行っていない等の理由によるものが193施設存在する。

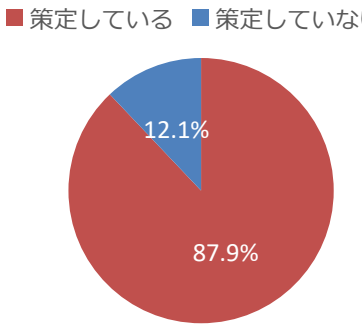
⑧ 学習等支援施設数（在籍生徒数別）

	0人	1人以上 200人未満	200人以上 400人未満	400人以上 600人未満	600人以上 800人未満	800人以上 1000人未満	1000人以上	合計
公立	0	0	0	0	0	0	0	0
私立	803	1,188	15	2	0	0	0	2,008
株立	89	204	15	1	0	0	0	309
全体	892	1,392	30	3	0	0	0	2,317

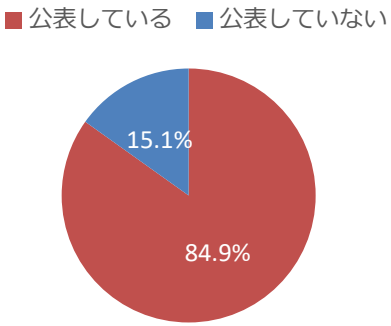
※在籍生徒数が０人の892施設のうち、在籍希望者がいない、既に生徒募集を行っていない等の理由によるものが868施設存在する。

11. スクール・ポリシーの策定・公表状況（本校）

① グラデュエーション・ポリシーの策定・公表状況



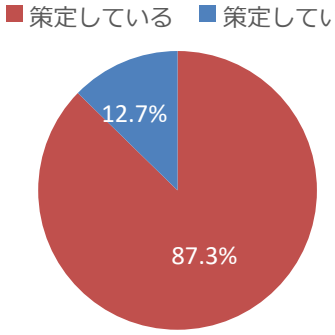
	策定している	策定していない	合計（学校数）
公立	81	0	81
私立	190	37	227
株立	13	2	15
全体	284	39	323



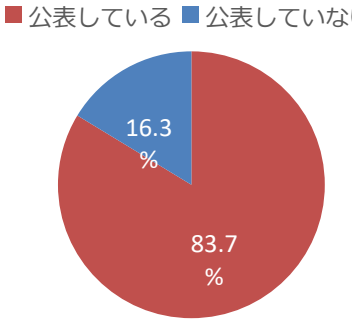
	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	81	0	81
私立	148	42	190
株立	12	1	13
全体	241	43	284

※策定していない学校は除く。

② カリキュラム・ポリシーの策定・公表状況



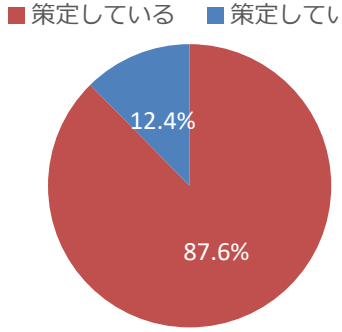
	策定している	策定していない	合計（学校数）
公立	81	0	81
私立	188	39	227
株立	13	2	15
全体	282	41	323



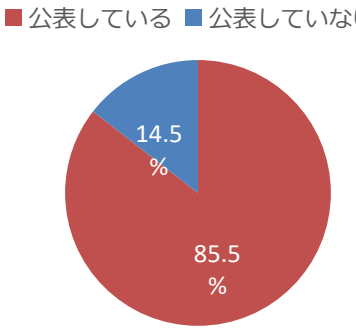
	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	81	0	81
私立	144	44	188
株立	11	2	13
全体	236	46	282

※策定していない学校は除く。

③ アドミッション・ポリシーの策定・公表状況



	策定している	策定していない	合計（学校数）
公立	81	0	81
私立	189	38	227
株立	13	2	15
全体	283	40	323

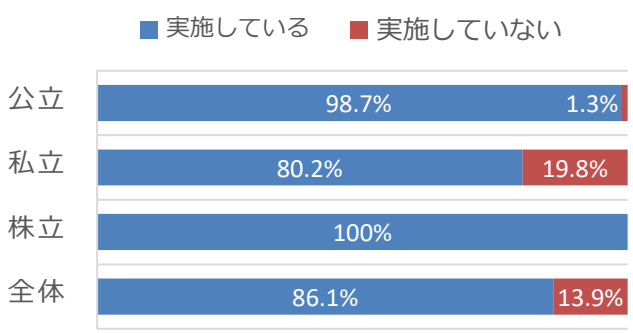


	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	81	0	81
私立	149	40	189
株立	12	1	13
全体	242	41	283

※策定していない学校は除く。

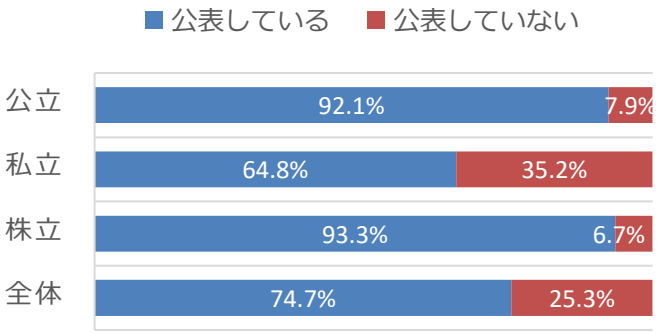
12. 自己評価及び学校関係者評価の実施･公表･報告状況（本校）

① 自己評価の実施･公表･設置者への報告状況



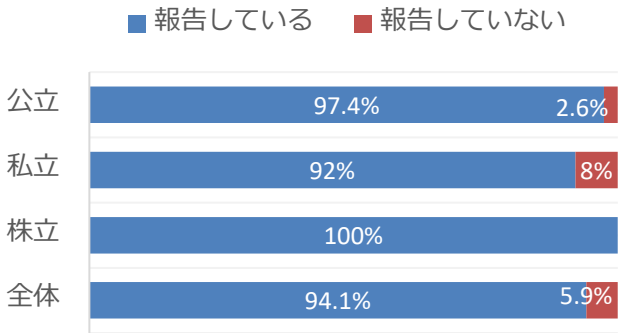
	実施している	実施していない	合計（学校数）
公立	76	1	77
私立	162	40	202
株立	15	0	15
全体	253	41	294

※令和７年度開校の29校を除く。



	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	70	6	76
私立	105	57	162
株立	14	1	15
全体	189	64	253

※実施していない学校は除く。



	報告している	報告していない	合計（学校数）
公立	74	2	76
私立	149	13	162
株立	15	0	15
全体	238	15	253

※実施していない学校は除く。

【参考】学校教育法施行規則（抄）

第六十六条　小学校は、当該小学校の教育活動その他の学校運営の状況について、自ら評価を行い、その結果を公表するものとする。
２　前項の評価を行うに当たつては、小学校は、その実情に応じ、適切な項目を設定して行うものとする。

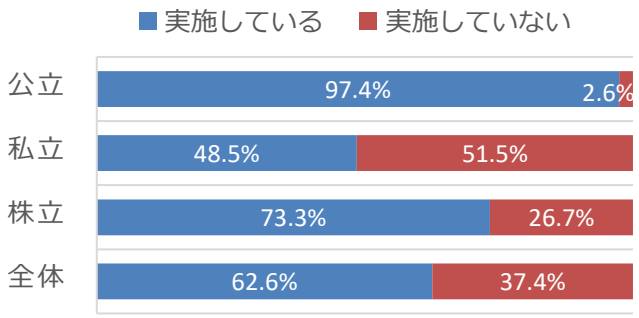
第六十七条　小学校は、前条第一項の規定による評価の結果を踏まえた当該小学校の児童の保護者その他の当該小学校の関係者（当該小学校の職員を除く。）による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。

第六十八条　小学校は、第六十六条第一項の規定による評価の結果及び前条の規定により評価を行つた場合はその結果を、当該小学校の設置者に報告するものとする。

第百四条　第四十三条から第四十九条まで（第四十六条を除く。）、第五十四条、第五十六条の五、第五十七条第一項、第五十八条から第七十一条まで（第六十九条を除く。）及び第七十八条の二の規定は、高等学校に準用する。

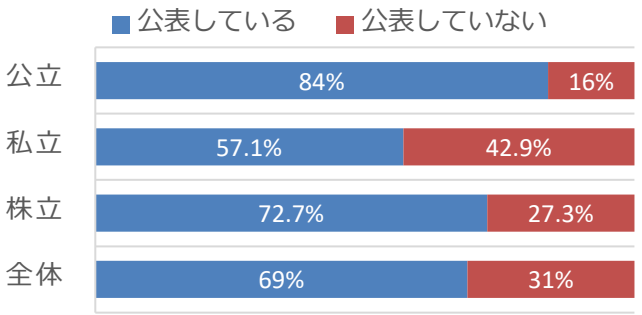
12. 自己評価及び学校関係者評価の実施・公表・報告状況（本校）

② 学校関係者評価の実施・公表・設置者への報告状況



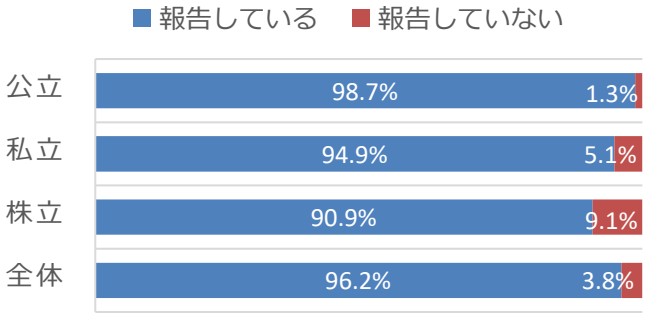
	実施している	実施していない	合計（学校数）
公立	75	2	77
私立	98	104	202
株立	11	4	15
全体	184	110	294

※令和７年度開校の29校を除く。



	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	63	12	75
私立	56	42	98
株立	8	3	11
全体	127	57	184

※実施していない学校は除く。



	報告している	報告していない	合計（学校数）
公立	74	1	75
私立	93	5	98
株立	10	1	11
全体	177	7	184

※実施していない学校は除く。

【参考】学校教育法施行規則（抄）

第六十六条　小学校は、当該小学校の教育活動その他の学校運営の状況について、自ら評価を行い、その結果を公表するものとする。
２　前項の評価を行うに当たつては、小学校は、その実情に応じ、適切な項目を設定して行うものとする。

第六十七条　小学校は、前条第一項の規定による評価の結果を踏まえた当該小学校の児童の保護者その他の当該小学校の関係者（当該小学校の職員を除く。）による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。

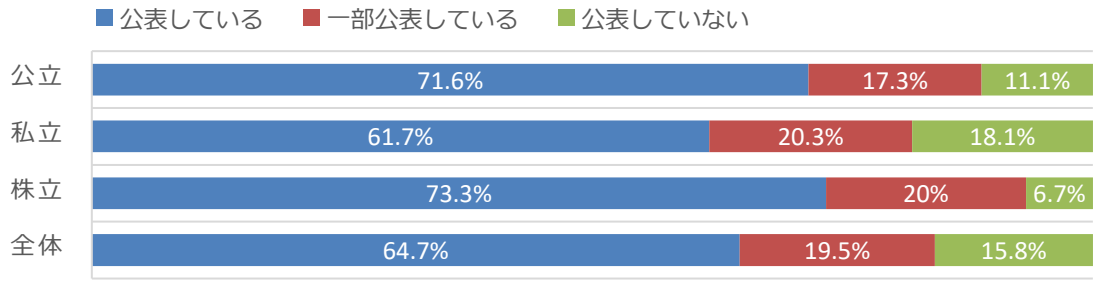
第六十八条　小学校は、第六十六条第一項の規定による評価の結果及び前条の規定により評価を行つた場合はその結果を、当該小学校の設置者に報告するものとする。

第百四条　第四十三条から第四十九条まで（第四十六条を除く。）、第五十四条、第五十六条の五、第五十七条第一項、第五十八条から第七十一条まで（第六十九条を除く。）及び第七十八条の二の規定は、高等学校に準用する。

13. 情報公開の状況（本校）

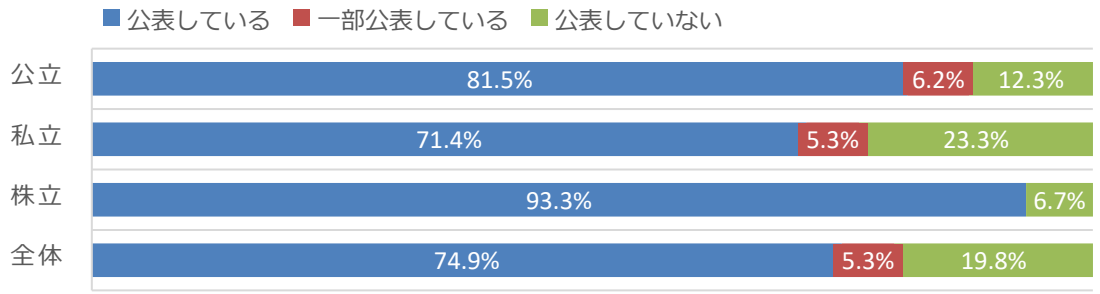
① 高等学校通信教育規程第14条第1項各号に掲げる事項の公表状況

○第１号　学科の組織並びに学科及び通信教育連携協力施設ごとの定員に関すること。



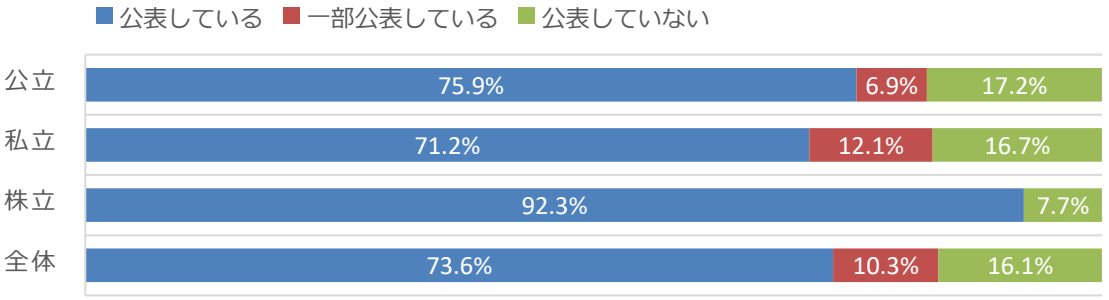
	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	58	14	9	81
私立	140	46	41	227
株立	11	3	1	15
全体	209	63	51	323

○第２号　通信教育を行う区域に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	66	5	10	81
私立	162	12	53	227
株立	14	0	1	15
全体	242	17	64	323

○第３号　通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置に関すること。

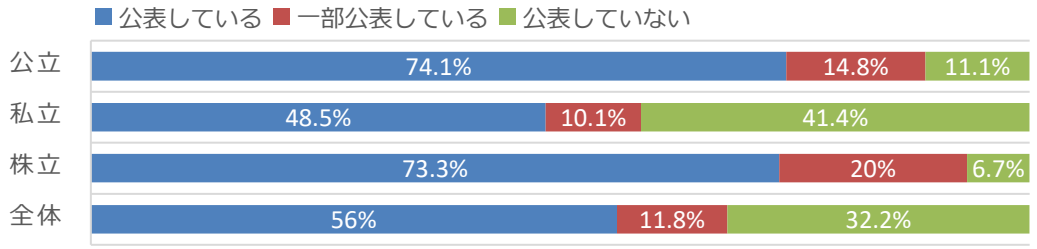


	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	22	2	5	29
私立	94	16	22	132
株立	12	0	1	13
全体	128	18	28	174

※通信教育連携協力施設を設置していない149校を除く。

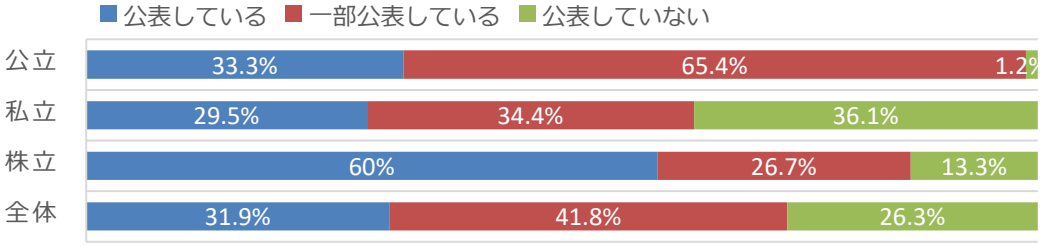
13. 情報公開の状況（本校）

○第４号　教員及び職員の数その他教職員組織に関すること。



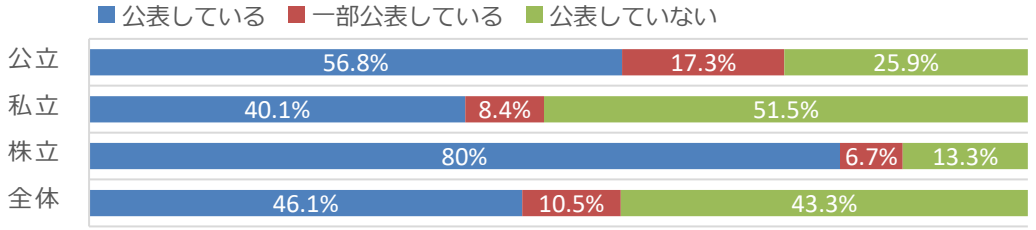
	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	60	12	9	81
私立	110	23	94	227
株立	11	3	1	15
全体	181	38	104	323

○第５号　入学、退学、転学、休学及び卒業に関すること。
（入学者の数、在籍する生徒の数、退学若しくは転学又は卒業した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況を含む。）



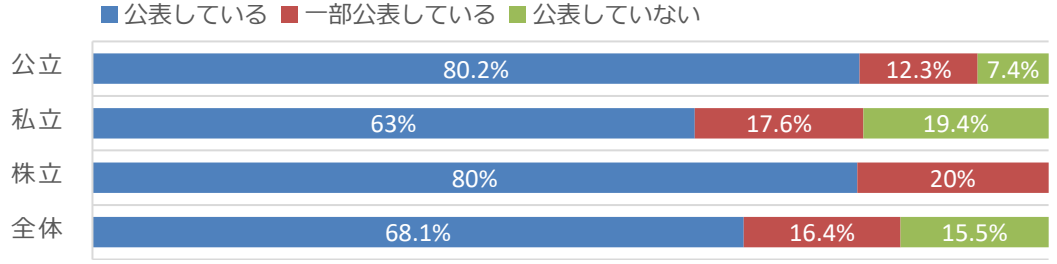
	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	27	53	1	81
私立	67	78	82	227
株立	9	4	2	15
全体	103	135	85	323

○第６号　通信教育実施計画に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	46	14	21	81
私立	91	19	117	227
株立	12	1	2	15
全体	149	34	140	323

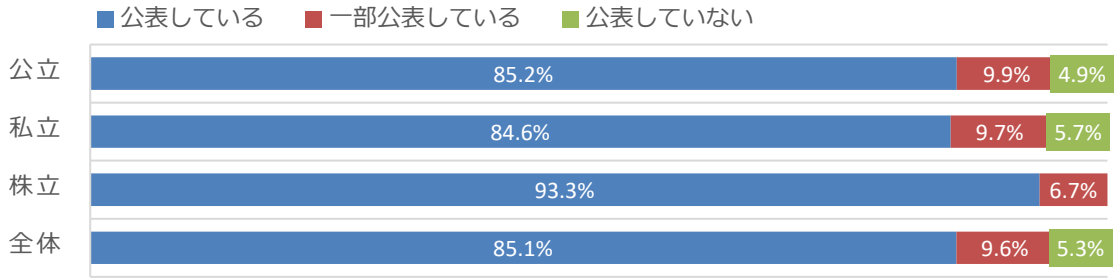
○第7号 校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	65	10	6	81
私立	143	40	44	227
株立	12	3	0	15
全体	220	53	50	323

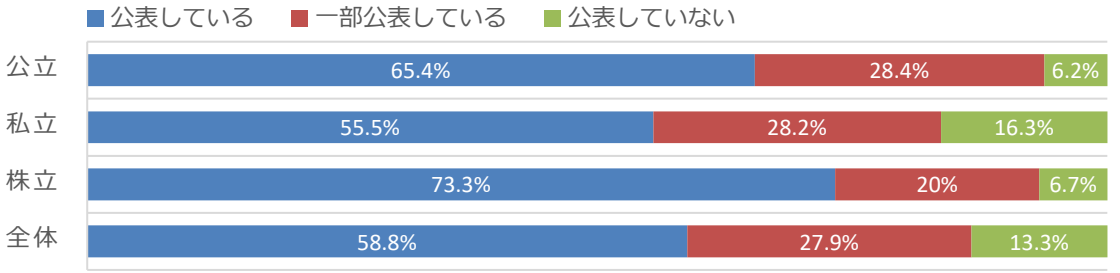
13. 情報公開の状況（本校）

○第８号　授業料、入学料その他の費用徴収に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	69	8	4	81
私立	192	22	13	227
株立	14	1	0	15
全体	275	31	17	323

○第９号　生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。

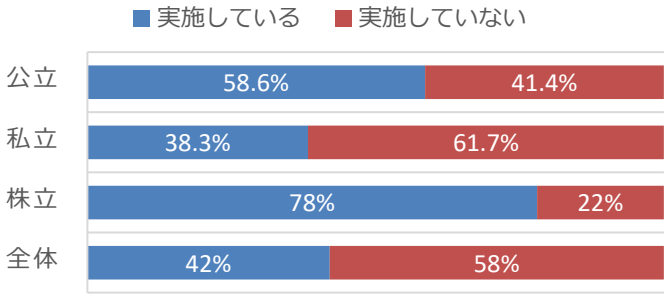


	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	53	23	5	81
私立	126	64	37	227
株立	11	3	1	15
全体	190	90	43	323

【参考】高等学校通信教育規程（抄）
（情報の公表）
第十四条　実施校は、次に掲げる教育活動等の状況（第四号から第九号までに掲げる事項にあつては、通信教育連携協力施設ごとの当該教育活動等の状況を含む。）についての情報を公表するものとする。
一　学科の組織並びに学科及び通信教育連携協力施設ごとの定員に関すること。
二　通信教育を行う区域に関すること。
三　通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置に関すること。
四　教員及び職員の数その他教職員組織に関すること。
五　入学、退学、転学、休学及び卒業に関すること（入学者の数、在籍する生徒の数、退学若しくは転学又は卒業した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況を含む。）。
六　通信教育実施計画に関すること。
七　校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関すること。
八　授業料、入学料その他の費用徴収に関すること。
九　生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。
２　前項の規定による情報の公表は、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によつて行うものとする。

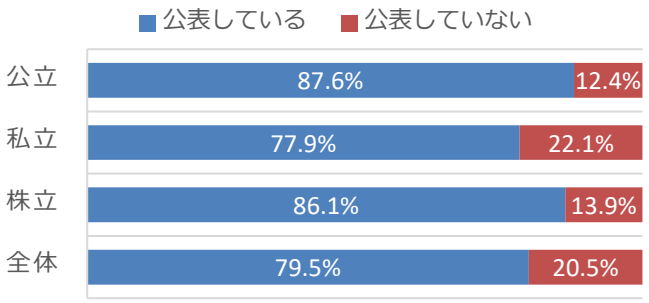
14. 自己評価及び学校関係者評価の実施状況等（通信教育連携協力施設）

① 自己評価の実施状況状況等



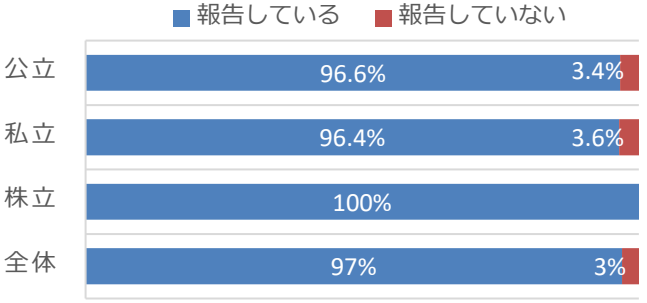
	実施している	実施していない	合計（学校数）
公立	89	63	152
私立	1,406	2,266	3,672
株立	245	69	314
全体	1,740	2,398	4,138

※令和７年度開校の本校と連携する203施設を除く。



	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	78	11	89
私立	1,095	311	1,406
株立	211	34	245
全体	1,384	356	1,740

※実施していない施設は除く。



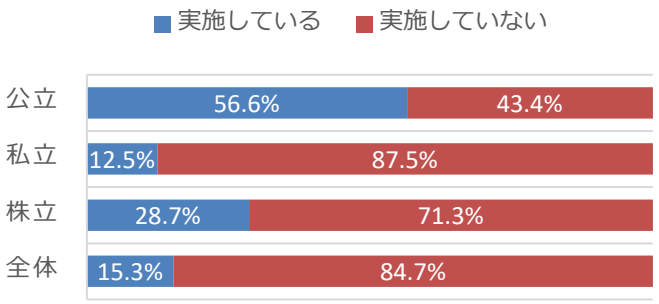
	報告している	報告していない	合計（学校数）
公立	86	3	89
私立	1,356	50	1,406
株立	245	0	245
全体	1,687	53	1,740

※実施していない施設は除く。

【参考】高等学校通信教育規程（抄）
（通信教育連携協力施設における連携協力の状況の評価）
第十三条　実施校は、第三条第一項の規定により通信教育連携協力施設を設ける場合においては、通信教育連携協力施設ごとに、当該通信教育連携協力施設における連携協力に係る活動の状況について評価を行い、その結果を公表するものとする。
２　実施校は、前項の規定による評価の結果を踏まえた当該通信教育連携協力施設において通信教育を受ける生徒の保護者その他の当該通信教育連携協力施設の関係者（当該実施校及び当該通信教育連携協力施設の職員を除く。）による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。
３　実施校は、第一項の規定による評価の結果及び前項の規定により評価を行つた場合はその結果を、当該実施校の設置者に報告するとともに、これらの結果に基づき、当該通信教育連携協力施設における連携協力に係る活動の改善を図るため必要な措置を講ずるものとする。

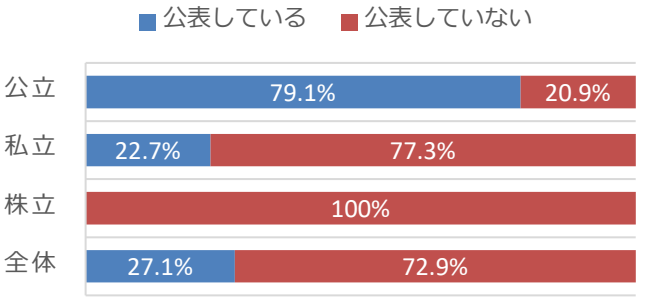
14. 自己評価及び学校関係者評価の実施状況等（通信教育連携協力施設）

② 学校関係者評価の実施状況等



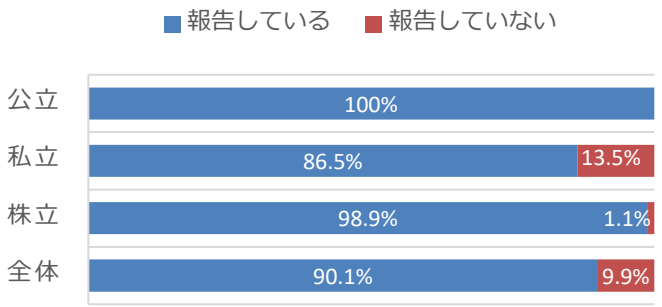
	実施している	実施していない	合計（学校数）
公立	86	66	152
私立	458	3,214	3,672
株立	90	224	314
全体	634	3,504	4,138

※令和７年度開校の本校と連携する203施設を除く。



	公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	68	18	86
私立	104	354	458
株立	0	90	90
全体	172	462	634

※実施していない施設は除く。



	報告している	報告していない	合計（学校数）
公立	86	0	86
私立	396	62	458
株立	89	1	90
全体	571	63	634

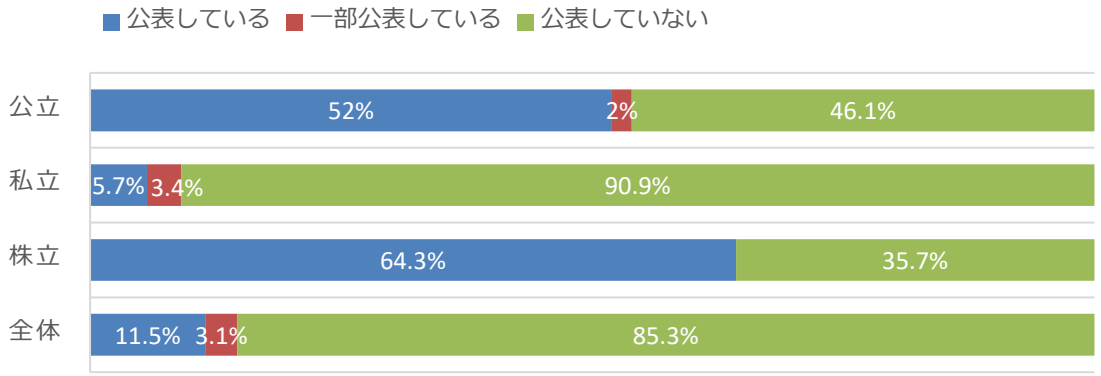
※実施していない施設は除く。

【参考】高等学校通信教育規程（抄）
（通信教育連携協力施設における連携協力の状況の評価）
第十三条　実施校は、第三条第一項の規定により通信教育連携協力施設を設ける場合においては、通信教育連携協力施設ごとに、当該通信教育連携協力施設における連携協力に係る活動の状況について評価を行い、その結果を公表するものとする。
２　実施校は、前項の規定による評価の結果を踏まえた当該通信教育連携協力施設において通信教育を受ける生徒の保護者その他の当該通信教育連携協力施設の関係者（当該実施校及び当該通信教育連携協力施設の職員を除く。）による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。
３　実施校は、第一項の規定による評価の結果及び前項の規定により評価を行つた場合はその結果を、当該実施校の設置者に報告するとともに、これらの結果に基づき、当該通信教育連携協力施設における連携協力に係る活動の改善を図るため必要な措置を講ずるものとする。

15. 情報公開の状況（通信教育連携協力施設）

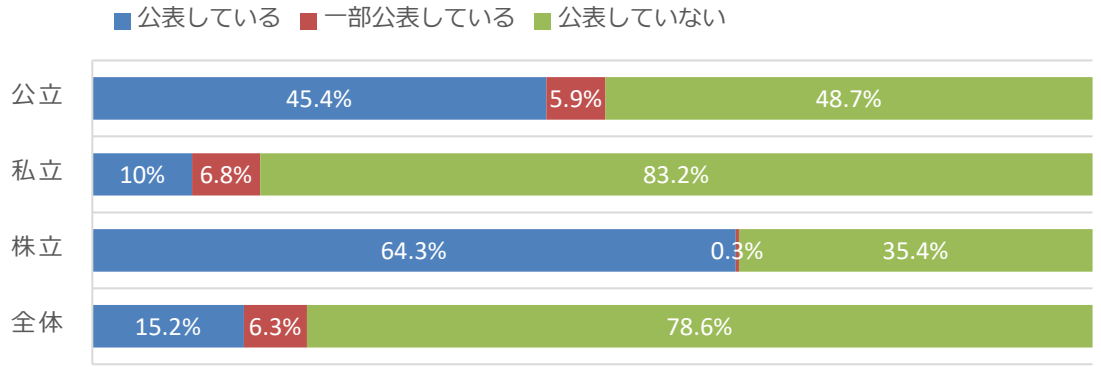
① 高等学校通信教育規程第14条第1項各号に掲げる事項の公表状況

○第４号　教員及び職員の数その他教職員組織に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	79	3	70	152
私立	219	133	3,523	3,875
株立	202	0	112	314
全体	500	136	3,705	4,341

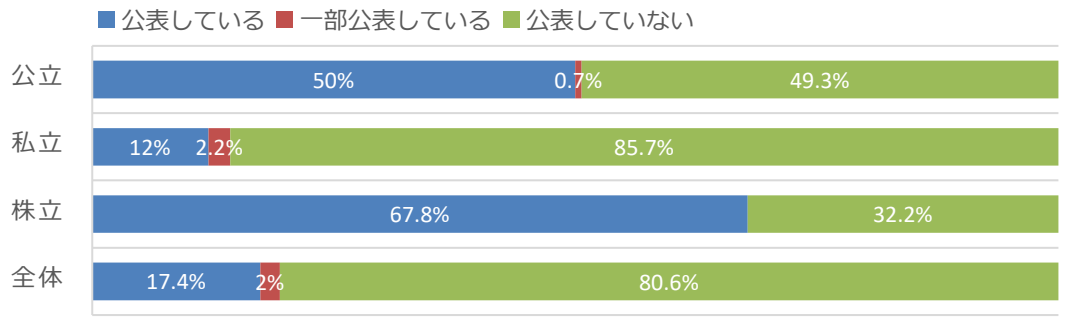
○第５号　入学、退学、転学、休学及び卒業に関すること。
（入学者の数、在籍する生徒の数、退学若しくは転学又は卒業した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況を含む。）



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	69	9	74	152
私立	387	263	3,225	3,875
株立	202	1	111	314
全体	658	273	3,410	4,341

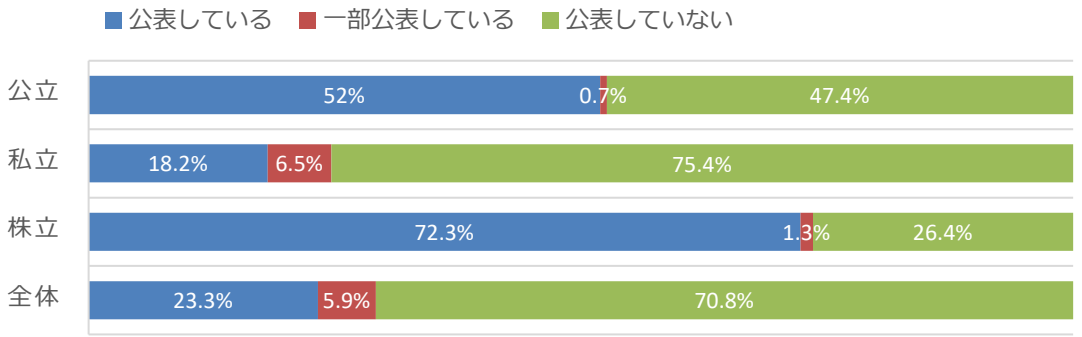
15. 情報公開の状況（通信教育連携協力施設）

○第６号　通信教育実施計画に関すること。



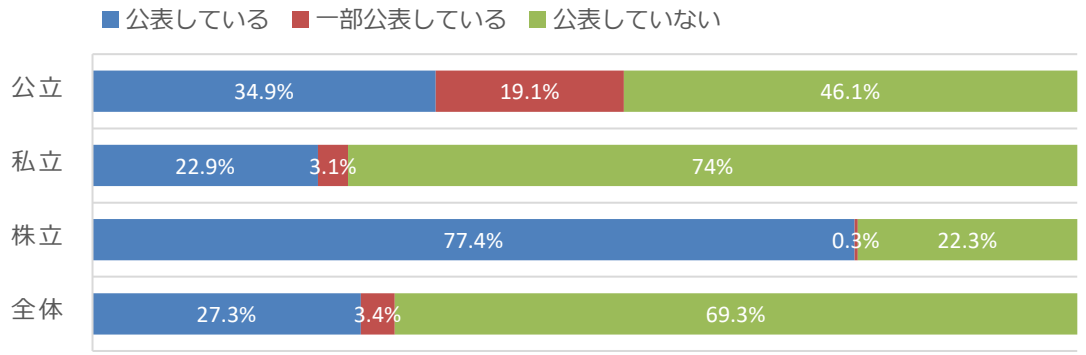
	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	76	1	75	152
私立	466	87	3,322	3,875
株立	213	0	101	314
全体	755	88	3,498	4,341

○第7号 校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	79	1	72	152
私立	705	250	2,920	3,875
株立	227	4	83	314
全体	1,011	255	3,075	4,341

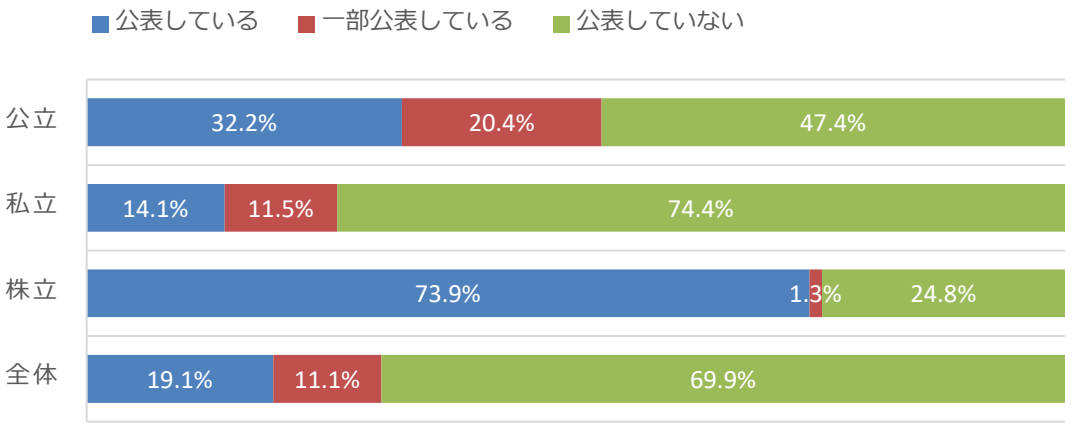
○第８号　授業料、入学料その他の費用徴収に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	53	29	70	152
私立	887	119	2,869	3,875
株立	243	1	70	314
全体	1,183	149	3,009	4,341

15. 情報公開の状況（通信教育連携協力施設）

○第９号　生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。



	公表している	一部公表している	公表していない	合計（学校数）
公立	49	31	72	152
私立	547	445	2,883	3,875
株立	232	4	78	314
全体	828	480	3,033	4,341

【参考】高等学校通信教育規程（抄）
（情報の公表）
第十四条　実施校は、次に掲げる教育活動等の状況（第四号から第九号までに掲げる事項にあつては、通信教育連携協力施設ごとの当該教育活動等の状況を含む。）についての情報を公表するものとする。
一　学科の組織並びに学科及び通信教育連携協力施設ごとの定員に関すること。
二　通信教育を行う区域に関すること。
三　通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置に関すること。
四　教員及び職員の数その他教職員組織に関すること。
五　入学、退学、転学、休学及び卒業に関すること（入学者の数、在籍する生徒の数、退学若しくは転学又は卒業した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況を含む。）。
六　通信教育実施計画に関すること。
七　校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関すること。
八　授業料、入学料その他の費用徴収に関すること。
九　生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。
２　前項の規定による情報の公表は、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によつて行うものとする。